

マルチプレーヤー

# CDJ-3000

[pioneerdj.com/support/](http://pioneerdj.com/support/)

[rekordbox.com](http://rekordbox.com)

上記のサイトで、本製品の最新のソフトウェア情報やFAQなどのサポート情報をご覧いただけます。

---

---

# もくじ

はじめに .....	6
本書の見かた .....	6
付属品を確認する .....	6
<b>本機の概要 .....</b>	<b>7</b>
PRO DJ LINK .....	7
モバイルデバイス .....	10
システム要件 .....	11
<b>各部の名称 .....</b>	<b>14</b>
コントロールパネル .....	14
本体リア部 .....	17
本体表示部 .....	18
ジョグダイヤル表示部 .....	26
<b>PC / Mac の準備 .....</b>	<b>27</b>
ドライバーソフトウェアのインストール .....	27
<b>接続（基本スタイル） .....</b>	<b>29</b>
PRO DJ LINK 接続 .....	29
<b>メディアの挿入と取り外し .....</b>	<b>33</b>
SD メモリーカード .....	33
USB デバイス .....	34
<b>選曲 .....</b>	<b>35</b>
ソースを選択する .....	35
トラックを選択する .....	35
トラックを探す .....	36
ロードする前に音声を確認する（TOUCH PREVIEW） .....	40
HISTORY を使う .....	41
ホットキューバンクを使う .....	42
タグリストを使う .....	43

<b>再生</b> .....	<b>46</b>
再生／一時停止する .....	46
全体波形上の触れた場所から再生する .....	46
逆再生する .....	46
再生中の基本操作 .....	47
再生速度を調整する（テンポコントロール） .....	47
音程を変えずに再生速度を調整する（マスターテンポ） .....	48
再生中以外の音声をモニターする（TOUCH CUE） .....	48
<b>ジョグダイヤルの操作</b> .....	<b>49</b>
操作モードを切り替える .....	49
ジョグダイヤルを操作する .....	49
ジョグダイヤルの回転負荷を調整する .....	50
再生と停止の速度を調整する（VINYL モード） .....	50
<b>キュー</b> .....	<b>51</b>
キューポイントを設定する .....	51
キューポイントに戻る .....	51
キューポイントを確認する（キューサンプラー） .....	52
キューポイントを保存する .....	52
保存したキューポイントを呼び出す .....	52
保存したキューポイントを削除する .....	53
オートキューを設定する .....	53
<b>ループ</b> .....	<b>54</b>
ループを設定する .....	54
ループポイントを微調整する .....	55
ループの長さを調整する .....	56
アクティブループを使う .....	56
ループ再生を解除する .....	56
エマージェンシーループ .....	57
ループポイントを保存する .....	57

保存したループポイントを呼び出す .....	57
保存したループポイントを削除する .....	57
<b>ホットキュー .....</b>	<b>58</b>
ホットキューを設定する .....	58
ホットキューから再生する .....	59
ホットキューを削除する .....	59
ホットキューを呼び出す .....	59
<b>クオンタイズ .....</b>	<b>61</b>
クオンタイズを使う .....	61
<b>ビートジャンプ／ループムーブ .....</b>	<b>62</b>
ビートジャンプ／ループムーブを使う .....	62
<b>スリップ .....</b>	<b>63</b>
スリップモードを設定する .....	64
<b>ビートシンク .....</b>	<b>65</b>
ビートシンクを使う .....	65
マスタープレーヤーを変更する .....	66
インスタントダブルスを使う .....	66
<b>ビートグリッド .....</b>	<b>67</b>
ビートグリッドを調整する .....	67
<b>キーシンク .....</b>	<b>68</b>
キーシンクを使う .....	68
<b>キーシフト .....</b>	<b>69</b>
キーシフトを使う .....	69
<b>DJ ソフトウェアを使う (MIDI / HID) .....</b>	<b>70</b>
DJ ソフトウェアを操作する .....	71
<b>設定 .....</b>	<b>72</b>
[UTILITY] 設定を変更する .....	72
UTILITY 設定項目 .....	73
オートスタンバイ機能 .....	77

[SHORTCUT] 画面から設定を変更する .....	78
[SHORTCUT] 画面の設定項目 .....	79
MY SETTINGS を記録メディア (SD, USB) に保存する .....	80
記録メディア (SD, USB) から MY SETTINGS を読み込む .....	81
<b>スペック .....</b>	<b>82</b>
<b>その他 .....</b>	<b>83</b>
故障かな?と思ったら .....	83
液晶画面について .....	86
商標および登録商標について .....	87
著作権 .....	88

---

---

# はじめに

---

---

## 本書の見かた

- このたびは、Pioneer DJ製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本書と本機に付属している「クイックスタートガイド」および「使用上のご注意」を必ずお読みください。すべて、この製品の使用前にご理解いただくべき重要事項が含まれています。
- 本書では、製品本体、PC／Mac画面、およびモバイルデバイス画面に表示されるメニュー名、ボタン名および端子名などを、[] で囲んで記載しています。(例：[ファイル]、[CUE] ボタン)
- 本書で説明しているソフトウェアの画面と仕様、およびハードウェアの外観と仕様は、開発途中のものであり、最終仕様と異なる場合があります。
- 本書で説明している手順については、OS のバージョン、ウェブブラウザの設定などにより記載の動作と異なる場合があります。
- 本書で説明しているソフトウェアの画面の言語が、実際の画面の言語と異なる場合があります。

---

---

## 付属品を確認する

- 電源コード
- 保証書（一部の地域）\*
- 音声ケーブル（デジタル）
- 音声ケーブル（アナログ）
- LANケーブル
- クイックスタートガイド
- 使用上のご注意

\* 欧州向け製品のみ。（日本向け、北米地域は「使用上のご注意」に記載されています。）

---

---

# 本機の概要

本機のプレイには主に、rekordbox で準備したトラックを使用します。

rekordbox は、トラック管理とDJパフォーマンスができる複合ソフトウェアです。rekordbox で管理された楽曲ファイルの本機と組み合わせることによって、優れたDJパフォーマンスを実現できます。

- rekordboxは無償でダウンロードできます。
- rekordboxについては、下記のrekordbox サイトから操作説明書を参照してください。

[rekordbox.com/manual](https://rekordbox.com/manual)

「イントロダクション」は、rekordbox のセットアップ方法を記載しています。

「操作説明書」は、rekordboxの操作方法を記載しています。

---

---

## PRO DJ LINK

PRO DJ LINK対応のDJミキサーや、rekordboxがインストールされているPC／Macと本機をLANケーブルで接続すると、PRO DJ LINK機能を利用できます。

PRO DJ LINKには、記録メディア（SD, USB）を使用する「SD & USB Export」と、rekordboxがインストールされているPC／Macを使用する「rekordbox LINK Export」があります。

## ◆ SD & USB Export

記録メディア（SD, USB）を使って、rekordbox の楽曲ファイルや管理データを受け渡します。

### Step 1 : 自宅・スタジオ

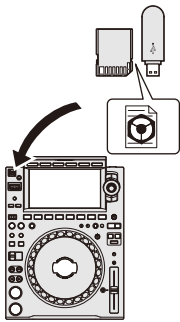


- 楽曲ファイルをコレクションに追加、解析する。
- rekordbox で準備する。

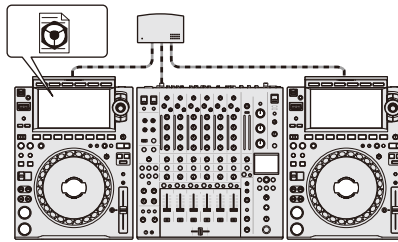


rekordbox のデータを記録メディア（SD, USB）に書き出す。

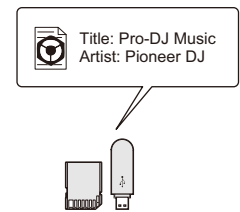
### Step 2 : ディスコ・クラブ



記録メディア（SD, USB）をマルチプレーヤーにセットする。

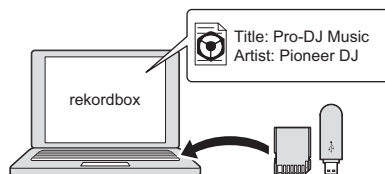


- rekordbox のデータを使って演奏する。
- PRO DJ LINK を使って rekordbox のデータを共有する。



演奏履歴が記録メディア（SD, USB）に保存される。

### Step 3 : 自宅・スタジオ



演奏履歴を rekordbox で確認、管理する。



## ◆ rekordbox LINK Export

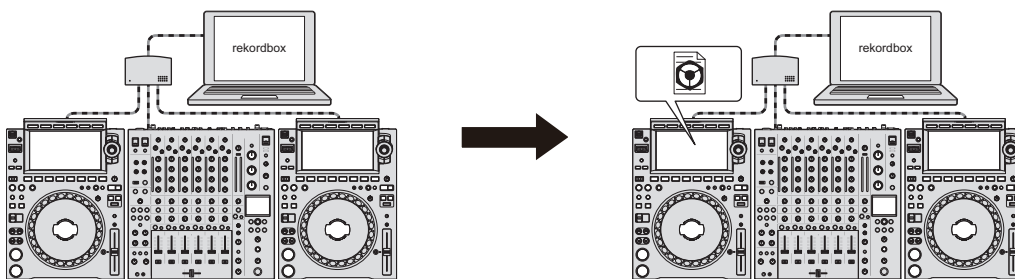
本機とPC／MacをLANケーブルまたはUSBケーブルを使って接続すると、rekordboxの楽曲ファイルや管理データを直接受け渡しできます。

### Step 1：自宅・スタジオ



- 楽曲ファイルをコレクションに追加、解析する。
- rekordboxで準備する。

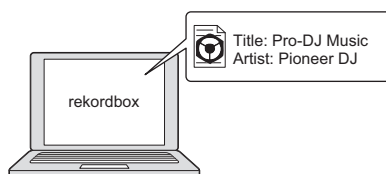
### Step 2：ディスコ・クラブ



PC／Macとマルチプレーヤーを接続する。

- rekordboxのデータを使って演奏する。
- PRO DJ LINKを使ってrekordboxのデータを共有する。

### Step 3：自宅・スタジオ



演奏履歴をrekordboxで確認、管理する。

---

## モバイルデバイス

rekordbox がインストールされているモバイルデバイスを接続すると、rekordbox で管理している楽曲ファイルを本機で再生できます。

- 本機に接続可能なモバイルデバイスについては、下記のrekordbox サイトを参照してください。

[rekordbox.com/feature/mobile/](https://rekordbox.com/feature/mobile/)

- rekordbox については、下記のrekordbox サイトを参照してください。

[rekordbox.com](https://rekordbox.com)

## システム要件

### 対応ソース

本機は以下のソースに対応しています。

- － SDメモリーカード\*
- － USBデバイス
- － PC／Mac (27 ページ)

\* 本書では、SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDメモリーカードアダプタを装着したminiSDメモリーカードやmicroSDメモリーカードを総称して、「SDメモリーカード」と表記しています。

SDメモリーカードとUSBデバイスは以下に対応しています。

フォルダー階層	最大8階層まで（8階層を超えるフォルダーに含まれているファイルは再生できません。）
最大フォルダー数	無制限（1つのフォルダー内で、10,000を超えるフォルダーは表示できません。）
最大ファイル数	無制限（1つのフォルダー内で、10,000を超えるファイルは表示できません。）
対応ファイルシステム	FAT16、FAT32、HFS+（NTFSには対応していません。）

- フォルダーやファイルの数が多いときは、読み込みに時間がかかることがあります。
- 本機との接続により、お客様が記録メディア（SD、USB）に保存したデータが損失、またはその他の直接・間接の障害が発生した場合でも、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- SDメモリーカード／USBデバイスによっては正常に動作しないことがあります。

## ❖ SD メモリーカードについて

- SD 規格に準拠したSD メモリーカードに保存されている楽曲ファイルを再生できます。
- CPRM には対応していません。

## ❖ USB デバイスについて

- USB マスストレージクラスの USB デバイスに保存されている楽曲ファイルを再生できません。
- 外付けDVD／CDドライブなどの光ディスク系デバイスは使用できません。
- USBハブは使用できません。
- 本機のUSBデバイス挿入口に許容量以上の電流が流れるとUSBインジケーターが点滅し、USBデバイスへの電源供給を停止して通信を止めることがあります。正常な状態に戻すには、本機に接続されたUSBデバイスを取り外してください。また、過電流が検出されたUSBデバイスは使用しないでください。

上記の方法で正常な状態に戻らない（通信しない）ときは、本機の電源を入れ直してください。

## 対応ファイルフォーマット

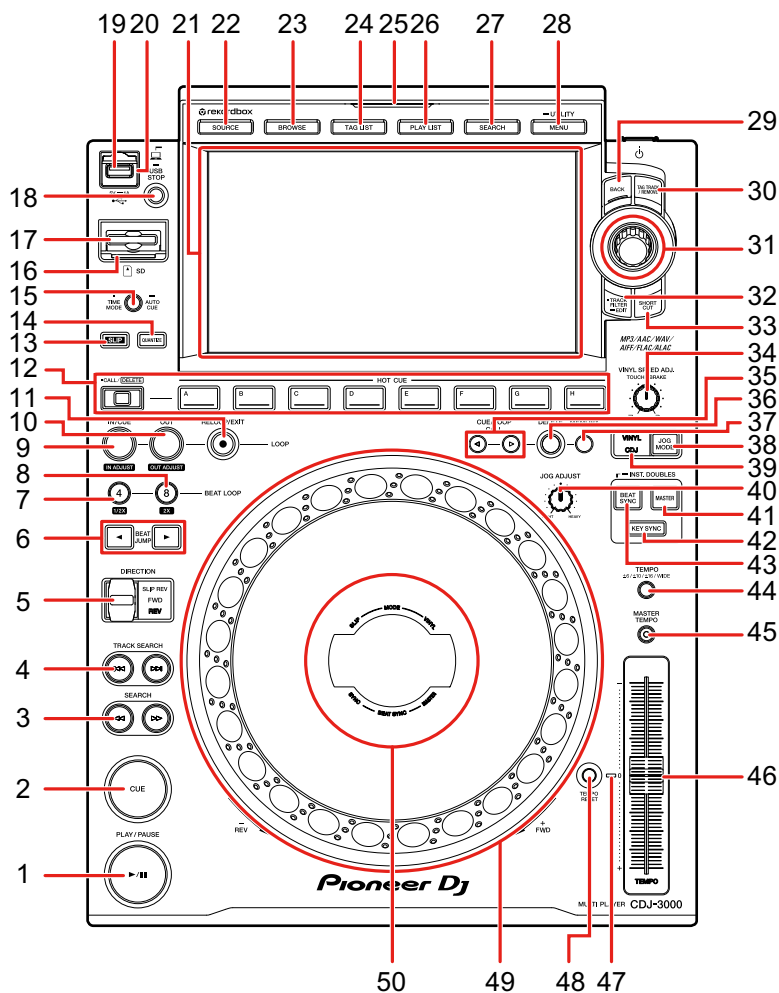
本機は以下のフォーマットの楽曲ファイルに対応しています。

種類	拡張子	フォーマット	ビット処理	ビットレート	サンプリング 周波数
MP3	.mp3	MPEG-1 AUDIO LAYER-3		32 ~ 320 kbps	44.1 kHz、 48 kHz
AAC	.m4a、 .aac、 .mp4	MPEG-4 AAC LC MPEG-2 AAC LC	16 bit	16 ~ 320 kbps	44.1 kHz、 48 kHz
WAV	.wav	WAV			
AIFF	.aif、 .aiff	AIFF			44.1 kHz、 48 kHz、
Apple Lossless	.m4a	ALAC	16 bit、24 bit	—	88.2 kHz、 96 kHz
FLAC	.flac、 .fla	FLAC			

- 対応フォーマットのファイルでも再生できないことがあります。

# 各部の名称

## コントロールパネル



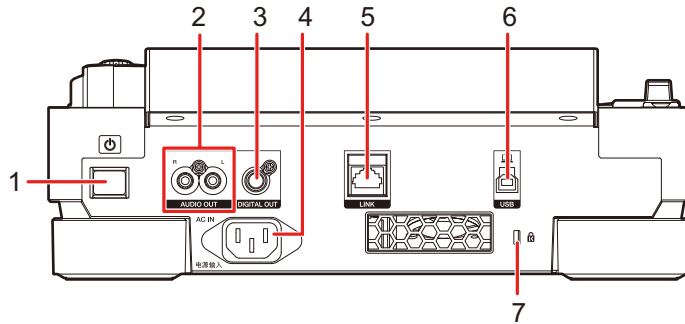
1. **PLAY/PAUSE ▶/|| ボタン** (46 ページ)
2. **CUE ボタン** (51 ページ)
3. **SEARCH ◀◀, ▶▶ ボタン** (47 ページ)
4. **TRACK SEARCH ◀◀, ▶▶ ボタン** (47 ページ)
5. **DIRECTION FWD, REV, SLIP REV レバー** (46 ページ、63 ページ)  
逆再生、またはスリップリバースをしているときに点灯します。
6. **BEAT JUMP ◀, ▶ ボタン** (62 ページ)

7. **4 BEAT LOOP (1/2X) ボタン** (54 ページ、56 ページ)
8. **8 BEAT LOOP (2X) ボタン** (54 ページ、56 ページ)
9. **LOOP IN/CUE (IN ADJUST) ボタン** (51 ページ、54 ページ)
10. **LOOP OUT (OUT ADJUST) ボタン** (54 ページ)
11. **LOOP RELOOP/EXIT ボタン** (56 ページ、59 ページ)
12. **HOT CUE (CALL/DELETE、A ~ H) ボタン** (42 ページ、58 ページ)
13. **SLIP ボタン** (64 ページ)
14. **QUANTIZE ボタン** (61 ページ)
15. **TIME MODE / AUTO CUE ボタン** (53 ページ)  
押すと、時間表示 (残り時間表示、経過時間表示) を切り替えます。
16. **SD メモリーカードインジケータ**  
SD メモリーカードと通信しているときに点滅します。
17. **SD メモリーカード挿入口**
18. **USB STOP ボタン** (34 ページ)
19. **USB デバイス挿入口**
20. **USB インジケータ**  
USB デバイスと通信しているときに点滅します。
21. **本体表示部** (18 ページ)
22. **SOURCE ボタン**  
[SOURCE] 画面を表示します。
23. **BROWSE ボタン**  
BROWSE画面を表示します。
24. **TAG LIST ボタン**  
TAG LIST画面を表示します。
25. **SOURCE インジケータ**  
使用中の記録メディア (SD、USB) に設定されている色で点灯します (18 ページ)。また、スタンバイ状態のときも点灯します。
26. **PLAYLIST ボタン**  
PLAYLIST画面を表示します。
27. **SEARCH ボタン**  
SEARCH画面を表示します。
28. **MENU / UTILITY ボタン** (72 ページ)
29. **BACK ボタン** (25 ページ)
30. **TAG TRACK/REMOVE ボタン** (43 ページ)

31. ローターセレクター (24 ページ)
32. TRACK FILTER / EDIT ボタン (38 ページ)
33. SHORTCUT ボタン  
[SHORTCUT] 画面を表示します。
34. VINYL SPEED ADJ. TOUCH/BRAKE ノブ (50 ページ)
35. CUE/LOOP CALL ◀, ▶ ボタン (52 ページ、57 ページ)
36. DELETE ボタン (53 ページ、57 ページ)
37. MEMORY ボタン (52 ページ、57 ページ)
38. JOG MODE ボタン (49 ページ)
39. VINYL / CDJ インジケーター  
選んでいるモード (VINYL / CDJ) のインジケーターが点灯します (49 ページ)。
40. JOG ADJUST ノブ (50 ページ)
41. MASTER ボタン (65 ページ)
42. KEY SYNC ボタン (68 ページ)
43. BEAT SYNC / INST.DOUBLES ボタン (65 ページ、66 ページ)
44. TEMPO ±6/±10/±16/WIDE ボタン (47 ページ)
45. MASTER TEMPO ボタン (48 ページ)
46. TEMPO スライダー (47 ページ)
47. TEMPO RESET インジケーター  
TEMPO RESET をオンにすると点灯します。
48. TEMPO RESET ボタン (47 ページ)
49. ジョグダイヤル (-REV/+FWD) , JOG RING ILLUMINATION (49 ページ)
50. ジョグダイヤル表示部 (26 ページ)



## 本体リア部



## 1. 〇ボタン

本機の電源をオン／オフします。

**⚠ 注意**

製品の仕様により、本体部やリモコン（付属の場合）のスイッチを操作することで表示部がすべて消えた状態となり、電源プラグをコンセントから抜いた状態と変わらなく見える場合がありますが、電源の供給は停止していません。製品を電源から完全に遮断するためには、電源プラグ（遮断装置）をコンセントから抜く必要があります。製品はコンセントの近くで、電源プラグ（遮断装置）に簡単に手が届くように設置し、旅行などで長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

## 2. AUDIO OUT L／R 端子

付属のアナログ音声ケーブルを接続します。

## 3. DIGITAL OUT 端子

付属のデジタル音声ケーブルを接続します。

## 4. AC IN

付属の電源コードで、コンセントと接続します。

## 5. LINK 端子

付属のLAN ケーブルを接続します。

## 6. USB 端子

USB ケーブルで、PC／Mac を接続します。

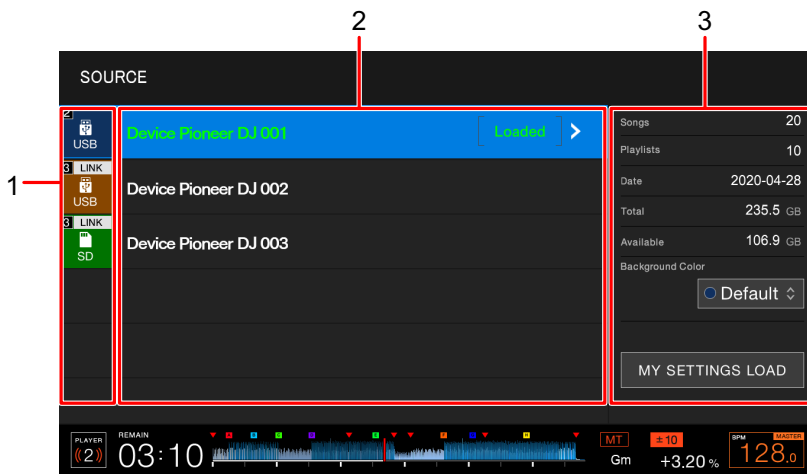
## 7. ケンジントンロック装着用穴

盗難防止用のワイヤーロックを装着します。

## 本体表示部

### [SOURCE] 画面

[SOURCE] ボタンを押すと、ソース選択画面が表示されます。



#### 1. デバイスアイコン

接続されているデバイスと、プレーヤー番号を表示します。

- デバイスに **[BACKGROUND COLOR]** が設定されている場合は、その色で表示します。

#### 2. デバイス名

#### 3. デバイス情報

ハイライトされているデバイスの情報を表示します。

- 記録メディア (SD, USB) が選択されているときは、以下を設定できます。
  - **[BACKGROUND COLOR]** : バックグラウンドカラーを設定します (rekordbox からエクスポートされた楽曲ファイルや管理データが入っている記録メディア (SD, USB) のみ対象)。SD メモリーカードインジケータ、USB インジケータ、および画面表示の一部の色も変更されます。
  - **[MY SETTINGS LOAD]** : 選択中の記録メディア (SD, USB) に保存した **[UTILITY]** 設定とその他の設定内容呼び出します。

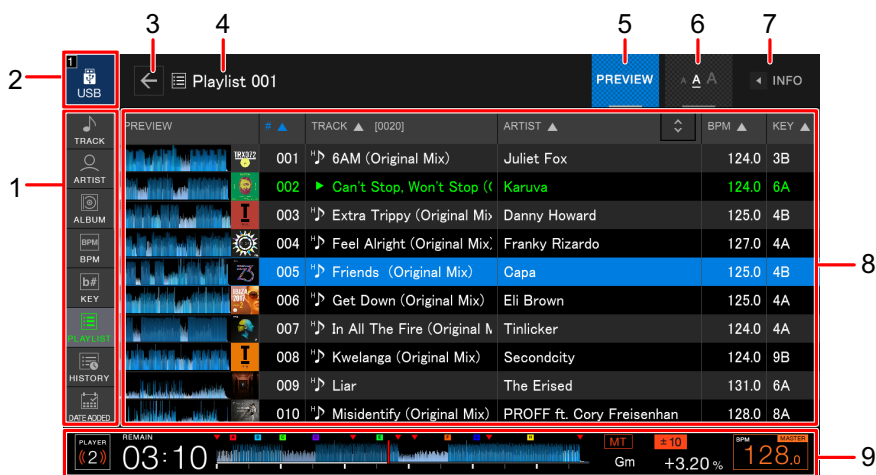
## ブラウズ画面

[**BROWSE**]、[**TAG LIST**]、[**PLAYLIST**]、[**SEARCH**] ボタンを押すと、ブラウズ画面（トラックリスト）が表示されます。

記録メディア（SD, USB）や接続されたコンピューター上のrekordboxのライブラリをブラウズできます。

- **BROWSE** 画面で、rekordboxのライブラリ情報が入っていない記録メディア（SD, USB）をブラウズしたときは、フォルダーとトラックを階層構造でリスト表示します。

表示例：[**BROWSE**] ボタンを押したとき



### 1. カテゴリー

カテゴリーを表示します。

- カテゴリーの種類は、rekordboxの[**環境設定**]で設定できます。

### 2. デバイスアイコン

[**SOURCE**] 画面で選択したデバイスアイコンが表示されます（18ページ）。

### 3. ←

上の階層を表示します。

### 4. 選択しているフォルダー名、リスト名

### 5. PREVIEW

[**PREVIEW**] カラムを表示／非表示します。

### 6. フォントサイズ


タッチすると、フォントサイズが変わります。

## 7. INFO

ハイライトされているトラックの詳細情報を表示／非表示します。

## 8. トラックリスト

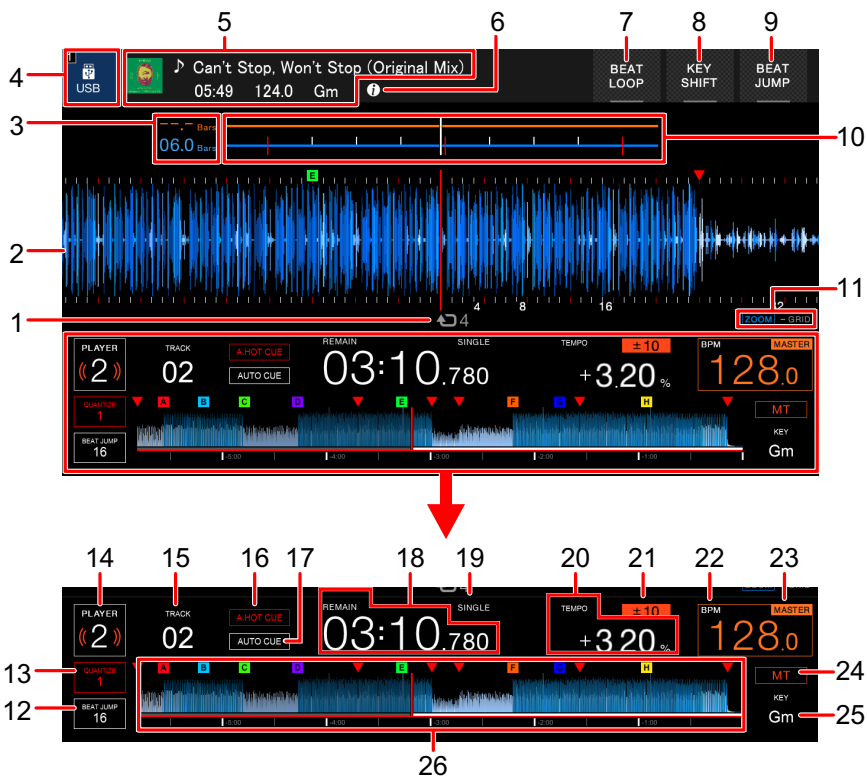
選択している階層やプレイリスト内のトラックリストを表示します。

- カラムタイトルをタッチして、リストを並べ替えることができます。
-  をタッチすると、サブカラムの選択画面が表示され、表示するサブカラムを選択できます（サブカラムの種類は、rekordboxの[環境設定]で設定できます）。

## 9. 再生状態表示 (21 ページ)

ロード中のトラックの再生状態を表示します。

## 再生画面 (WAVEFORM 画面)



### 1. ループ拍数

ループの拍数を表示します。

### 2. 拡大波形

rekordboxで解析した拡大波形、キューポイント、ループポイント、ホットキューポイントなどを表示します。

- [SHORTCUT] 画面の [WAVEFORM COLOR] で波形の色を変更できます (79 ページ)。
- 再生中に全体波形をタッチすると、タッチした位置の拡大波形が表示されます。

### 3. BEAT COUNTDOWN

再生位置から一番近い保存したキューポイントまでの小節数、拍数を表示します。

- 再生中に全体波形をタッチすると、再生位置からタッチした位置までの小節数、拍数を表示します。

### 4. デバイスアイコン

[SOURCE] 画面で選択したデバイスアイコンが表示されます。

### 5. トラック情報

ロード中のトラック情報を表示します。

## 6.

ロード中のトラックの詳細情報を表示します。

## 7. **BEAT LOOP** (55 ページ、63 ページ)

## 8. **KEY SHIFT** (69 ページ)

## 9. **BEAT JUMP** (62 ページ)

## 10. **WAVEFORM / PHASE METER**

マスタープレーヤーとの小節や拍のズレを表示します。

- タッチして、WAVEFORM表示とPHASE METER表示を切り替えます。[**SHORTCUT**] 画面の [**WAVEFORM/PHASE METER**] で切り替えることもできます (79 ページ)。

## 11. **ZOOM / GRID ADJUST** モード表示

ロータリーセレクターを長押しして、ZOOMモードとGRID ADJUSTモードを切り替えます。

- ロータリーセレクターを回すと、以下の操作が可能です。
  - ZOOMモード：波形を拡大／縮小します。
  - GRID ADJUSTモード：ビートグリッドを調整します。

## 12. **BEAT JUMP** 拍数

[**BEAT JUMP ◀, ▶**] ボタンに設定されている拍数を表示します。

- 拍数は、[**UTILITY**] 設定または [**SHORTCUT**] 画面の [**BEAT JUMP BEAT VALUE**] で設定します (73 ページ)。

## 13. **クオンタイズ** 拍数

クオンタイズがオンのときに、クオンタイズに設定されている拍数を表示します。

- 拍数は、[**UTILITY**] 設定または [**SHORTCUT**] 画面の [**QUANTIZE BEAT VALUE**] で設定します (73 ページ)。

## 14. **プレーヤー番号**

本機のプレーヤー番号を表示します。

- プレーヤー番号は、[**UTILITY**] 設定の [**PLAYER No.**] で設定します (75 ページ)。

## 15. **トラック番号**

## 16. **A. HOT CUE** 表示

[**HOT CUE AUTO LOAD**] がオン (73 ページ) のときに表示されます。

## 17. **AUTO CUE** 表示

オートキューがオンのときに表示されます。

## 18. **時間表示 (分、秒、msec)**

残り時間または経過時間を表示します。

- 残り時間表示のときは、[**REMAIN**] が表示されます。

## 19. SINGLE / CONTINUE 表示

本機にロードされているトラックの再生方法を表示します。

- トラックの再生方法は、[UTILITY] 設定の [PLAY MODE] で設定します (74 ページ)。

## 20. 再生速度

[TEMPO] スライダーの位置にしたがって、数値が変化します。

## 21. 再生速度可変範囲表示

元の再生速度に対して、調整できる範囲を表示します。

## 22. BPM

再生しているトラックの BPM (Beats Per Minute。1分間の拍数) を表示します。

- 測定値が当社の DJ ミキサーなどと異なることがあります。測定方法などが異なるためであり、故障ではありません。

## 23. MASTER / SYNC 表示

- **MASTER** : 本機がマスタープレーヤーのときに表示されます。
- **SYNC** : ビートシンクがオンのときに表示されます。

## 24. MT 表示

マスターテンポを設定しているときに表示されます。

## 25. キー

トラックの キー (調) を表示します。

- マスタープレーヤーのトラックと相性が良いキー (近親調) の場合は、緑色で表示します。

## 26. 全体波形 (46 ページ、48 ページ)

rekordbox で解析した全体波形、キューポイント、ループポイント、ホットキューポイントなどを表示します。

- [SHORTCUT] 画面の [WAVEFORM COLOR] で波形の色を変更できます (79 ページ)。

## 画面の基本操作

本体表示部の画面は、ロータリーセレクターを使って、または画面をタッチして操作します。

### ❖ ロータリーセレクターを使う

#### 1 回してカーソルを移動させ、選択したい項目をハイライトする



#### 2 押して、選択を決定する

- 階層がハイライトされているときに押すと、下の階層を表示します。
- トラックがハイライトされているときに押すと、トラックをロードし、WAVEFORM画面を表示します。



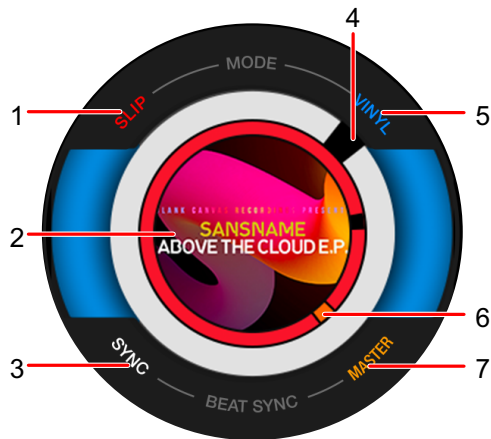
## ❖ タッチで操作する

- 1 タッチして、選択したい項目をハイライトする
- 2 ハイライトされている項目をもう一度タッチして、選択を決定する
  - 階層をタッチすると、下の階層を表示します。
  - トラックをタッチすると [LOAD] が表示されます。[LOAD] をタッチすると、トラックをロードし、WAVEFORM画面を表示します。

## ❖ 階層に戻る

- 1 コントロールパネル上の [BACK] ボタンを押す、または画面の [BACK] をタッチする
- 1つ上の階層（前の画面）を表示します。
- [BACK] ボタンを長押しすると、一番上の階層をハイライトします。

## ジョグダイヤル表示部



### 1. SLIP 表示

スリップモードがオンのときに点灯します。

### 2. アートワーク

ロードされているトラックのアートワークを表示します。

### 3. SYNC 表示

ビートシンクがオンのときに点灯します。

### 4. 再生位置表示

再生位置を示します。再生中は回転し、一時停止中は停止します。

### 5. VINYL 表示

VINYL モードがオンのときに点灯します。

### 6. キュー／ループ／ホットキューポイント表示

設定しているキューポイント、ループポイント、ホットキューポイントの位置を示します。

### 7. MASTER 表示

本機がマスタープレーヤーのときに点灯します。

---

---

# PC / Mac の準備

本機でPC / Mac上のトラックを再生するには、お使いのPC / Macにあらかじめ下記のドライバーソフトウェアをインストールしてください。

ー オーディオドライバーソフトウェア (Windows) :

DJソフトウェアを使用する際、PC / Macからの音声を出力するためのドライバーソフトウェアです。

Macをお使いの場合は、インストールの必要はありません。

ー rekordbox (Mac / Windows) USB 接続 (LINK Export) ドライバーソフトウェア :

rekordbox (Mac/Windows) と本機を USB 接続 (LINK Export) するためのドライバーソフトウェアです。

- 最新の動作環境、互換性、および対応 OS に関する情報は、下記のPioneer DJサイトを参照してください。

[pioneerdj.com/support/](http://pioneerdj.com/support/)

- ドライバーソフトウェアがインストールされていないPC / Macを本機に接続すると、環境によってはPC / Macにエラーが発生することがあります。
- お使いのPC / Mac上のソフトウェアとの組み合わせによっては、動作に不具合が発生することがあります。

---

---

## ドライバーソフトウェアのインストール

### ❖ インストールについてのご注意

- インストールする前に、本機の電源をオフにし、本機とPC / Macを接続しているUSBケーブルを取り外してください。
- インストールする前に、PC / Mac上のすべてのアプリケーションを終了してください。
- ドライバーソフトウェアをお使いのPC / Macにインストールするには、管理者権限が必要です。
- インストールする前に、「ソフトウェア使用許諾契約書」をよくお読みください。
- インストールを途中で中止したときは、はじめからインストールをやり直してください。

---

## ドライバーソフトウェアを入手する

下記のサイトにアクセスして、ドライバーソフトウェアをダウンロードしてください。

[pioneerdj.com/support/](http://pioneerdj.com/support/)

---

## ドライバーソフトウェアをインストールする

- 1 インストールファイルをダブルクリックする
- 2 「ソフトウェア使用許諾契約書」をよく読み、「ソフトウェア使用許諾契約書」に同意するときは、[同意する] にチェックを入れて [OK] をクリックする
  - 「ソフトウェア使用許諾契約書」に同意しないときは、[同意しない] (Macの場合) / [キャンセル] (Windowsの場合) をクリックして、インストールを中止してください。
- 3 画面の指示にしたがって、インストールする

---

---

## 接続（基本スタイル）

接続を行う前に、必ず本機の電源をオフにし、電源コードを抜いてください。

電源コードは、すべての接続が完了してから接続してください。

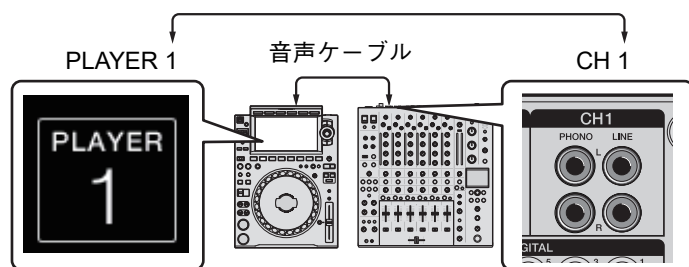
- 付属の電源コードを使用してください。
- 接続する機器の取扱説明書も参照してください。
- 接続には、以下の製品を使用してください。
  - 付属のLAN ケーブル（またはSTP（CAT5e シールドケーブル））
  - 1 Gbps以上のスイッチングハブ
  - IEEE802.11nまたはIEEE802.11ac 対応の無線ルーター、アクセスポイント
- 上記の条件を満たしているすべての製品における動作を保障するものではありません。

---

---

## PRO DJ LINK 接続

- LANケーブルを使って、DJミキサーに複数台のマルチプレーヤーを接続できます。
- LANポートが1つしかないDJミキサーと接続する場合は、スイッチングハブ（市販）を使用してください。
- スwitchングハブを使って6台のマルチプレーヤーを接続できるDJミキサー（DJM-V10など）と接続すると、本機を6台まで（2019年以前にリリースのマルチプレーヤーと組み合わせる場合は4台まで）接続できます。
- マルチプレーヤーのプレーヤー番号は、DJミキサー側の音声ケーブルを接続するチャンネルと同じ番号に設定してください（プレーヤー番号は画面の左下部に表示されます）。  
[UTILITY] 設定の [PLAYER No.] から変更できます（75 ページ）。



- 接続機器の台数分のLANポートを搭載しているDJミキサーと接続する場合は、スイッチングハブは使用せずに直接LANポートに接続してください。
- PRO DJ LINKで楽曲ファイルなどを共有しているときは、LANケーブルを取り外さないでください。

# 接続（基本スタイル）

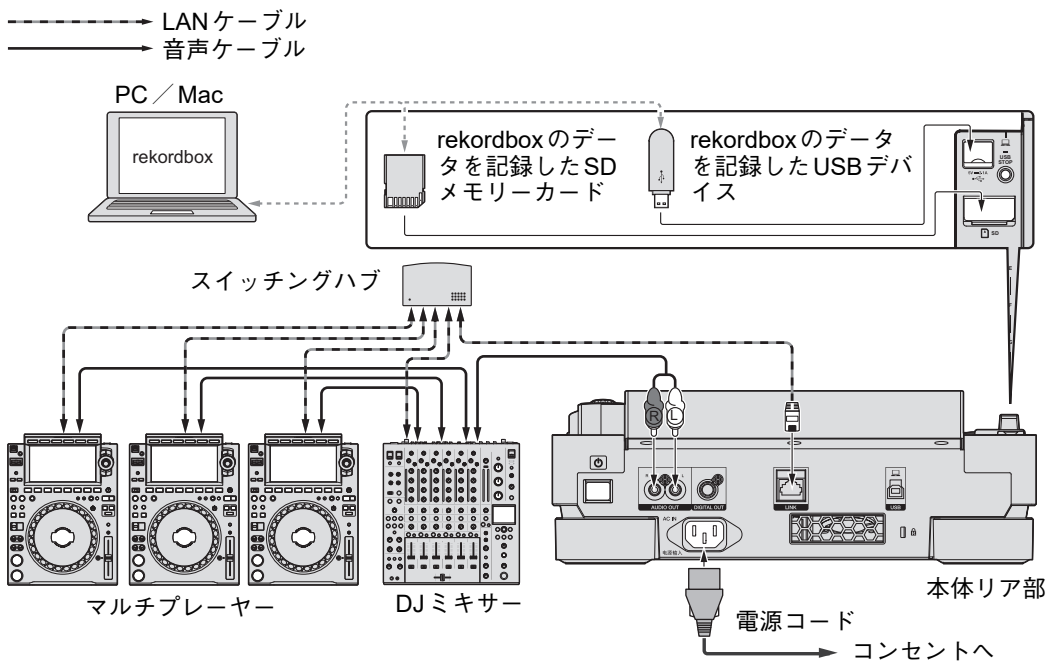
- LANケーブルを取り外すときは、記録メディア（SD、USB）を取り外してから、LANケーブルを取り外してください。
- PC／MacをUSB接続して使用するには、あらかじめrekordbox（Mac／Windows）USB接続（LINK Export）ドライバーソフトウェアをインストールしてください（27 ページ）。

---

## SD & USB Export

### ☞ 「SD & USB Export」 (8 ページ)

接続図（マルチプレーヤーが4台の場合）：



---

## rekordbox LINK Export

### ☞ 「rekordbox LINK Export」 (9 ページ)

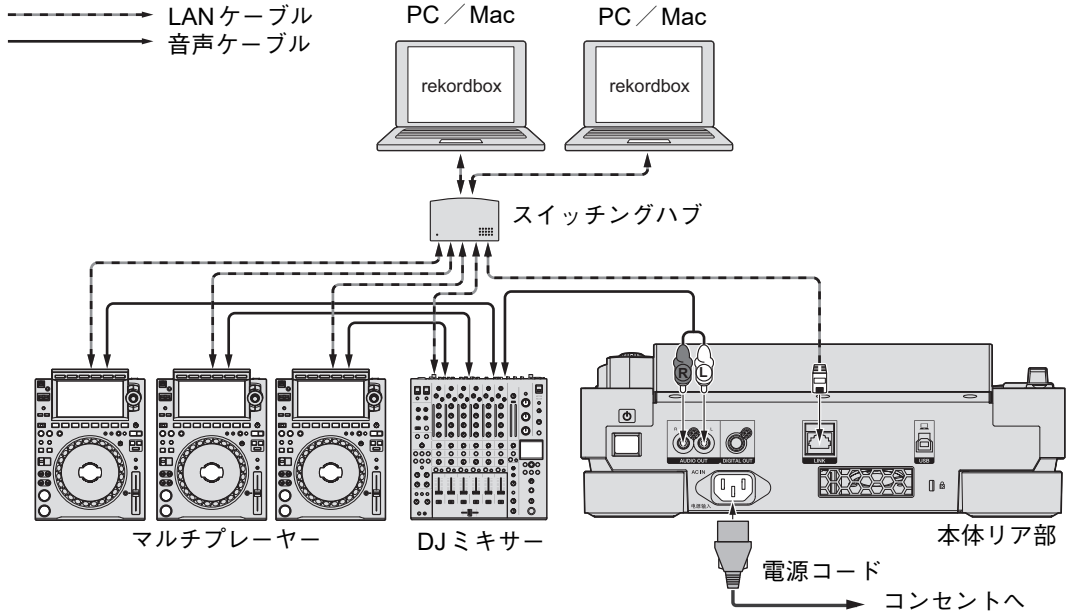
- PC／Macは、LANケーブル、USBケーブルまたは無線LAN（Wi-Fi）ルーターを使って接続できます。
- モバイルデバイスの接続については、下記のPioneer DJサイトを参照してください。

[pioneerdj.com/support/](http://pioneerdj.com/support/)

## ◆ 有線LAN接続

PC / Macを2台まで接続できます。

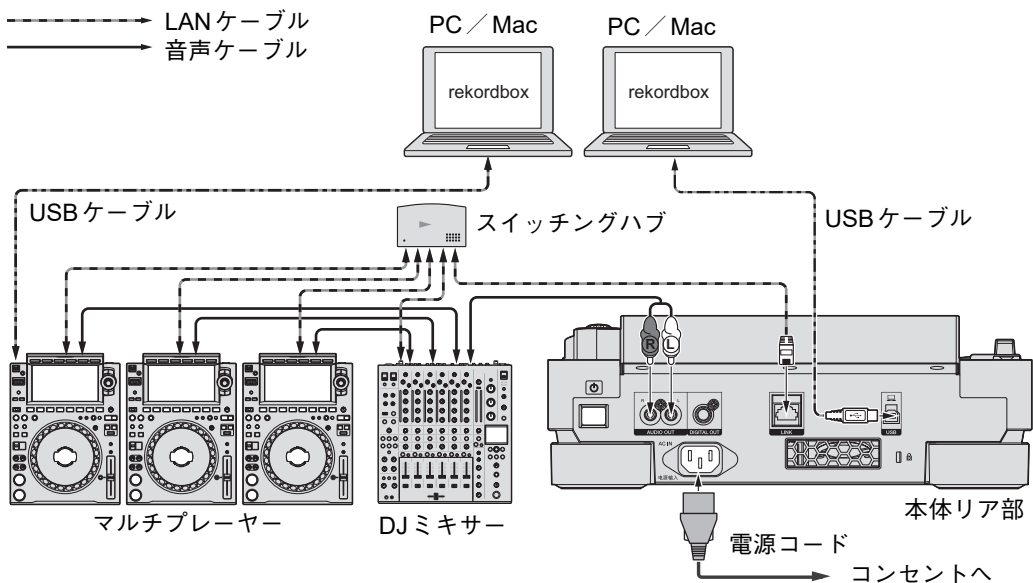
接続図（マルチプレーヤーが4台の場合）：



## ◆ USB接続

PC / Macを2台まで接続できます。

接続図（マルチプレーヤーが4台の場合）：



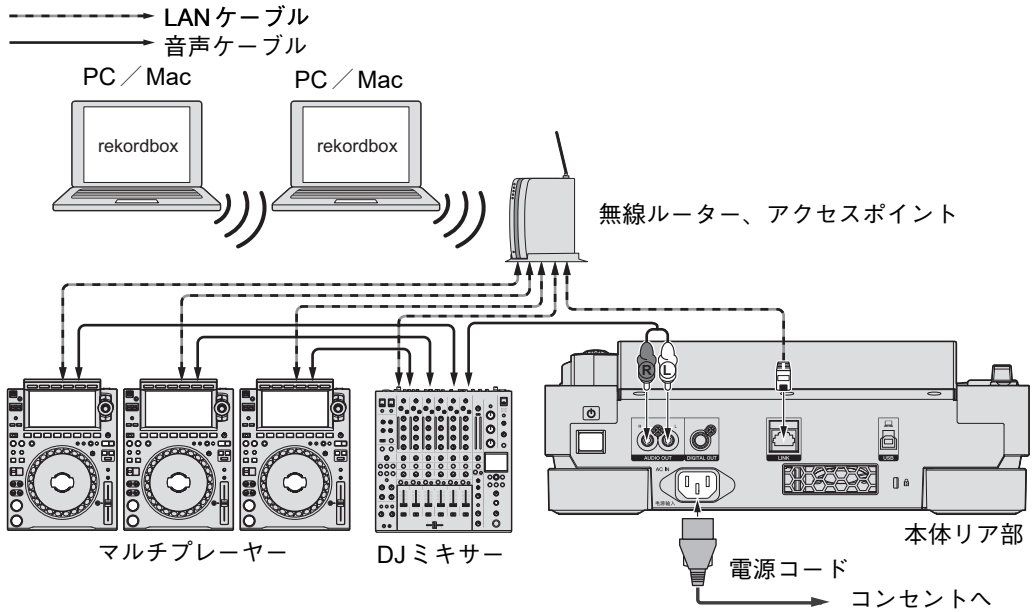
# 接続（基本スタイル）

- 本体リア部の USB 端子に接続する USB ケーブルは、まっすぐ挿入、または引き抜いてください。上下左右方向に力を加えないでください。

## ❖ 無線 LAN (Wi-Fi) 接続

PC / Mac を 4 台まで接続できます。

接続図（マルチプレーヤーが 4 台の場合）：





---

---

# メディアの挿入と取り外し

---

---

## SDメモリーカード

- SDメモリーカードインジケータ一点滅中は、SDメモリーカードを取り外したり、本機の電源をオフにしないでください。本機の管理データが消去されたり、SDメモリーカードを読み込めなくなることがあります。
- SDメモリーカードカバーを強く押したり、引っ張ったりしないでください。破損の原因となります。

---

### カードを挿入する

- 1 SDメモリーカードカバーを開く
- 2 SDメモリーカードの裏面を手前、切り欠きを下にして、止まるまでゆっくりと垂直に差し込む
- 3 SDメモリーカードカバーを閉じる

---

### カードを取り外す

- 1 SDメモリーカードカバーを開く  
SDメモリーカードインジケータが数秒間点滅します。
- 2 SDメモリーカードインジケータ一点滅が止まったら、カードを押し込む  
カードが少し飛び出します。
- 3 カードを垂直に引き抜く
- 4 SDメモリーカードカバーを閉じる

---

---

## USB デバイス

- USB デバイスインジケータ点滅中は、USB デバイスを取り外したり、本機の電源をオフにしないでください。本機の管理データが消去されたり、USB デバイスを読み込めなくなることがあります。
- USB 端子カバーを強く押したり、引っ張ったりしないでください。破損の原因となります。

---

## USB デバイスを接続する

- 1 USB 端子カバーを開く
- 2 USB デバイスを止まるまでゆっくりと垂直に差し込む

---

## USB デバイスを取り外す

- 1 USB インジケータの点滅が止まるまで、[USB STOP] ボタンを長押しする
- 2 USB デバイスを垂直に引き抜く
- 3 USB 端子カバーを閉じる

---

---

# 選曲

---

---

## ソースを選択する

### 1 [SOURCE] ボタンを押す

[SOURCE] 画面に、本機に接続されているデバイスが表示されます。

### 2 デバイスを選択する

---

---

## トラックを選択する

---

---

### ブラウザ画面からトラックを選択する

#### 1 ブラウズ画面を表示する

トラックリストが表示されます。

☰ 「ブラウザ画面」 (19 ページ)

#### 2 トラックを選択する

- [UTILITY] 設定の [LOAD LOCK] が [LOCK] に設定されているときは、再生中にほかのトラックをロードできません (73 ページ)。[UNLOCK] に設定するか、[PLAY/PAUSE ▶/II] ボタンを押して一時停止してからトラックをロードしてください。

---

## 最近再生したトラックを選択する

### 1 WAVEFORM 画面で、[MENU / UTILITY] ボタンを押す

過去に再生したトラックリストが表示されます。

### 2 トラックを選択する

- [MENU / UTILITY] または [BACK] ボタンを押すと、リストを閉じます。

---

---

## トラックを探す

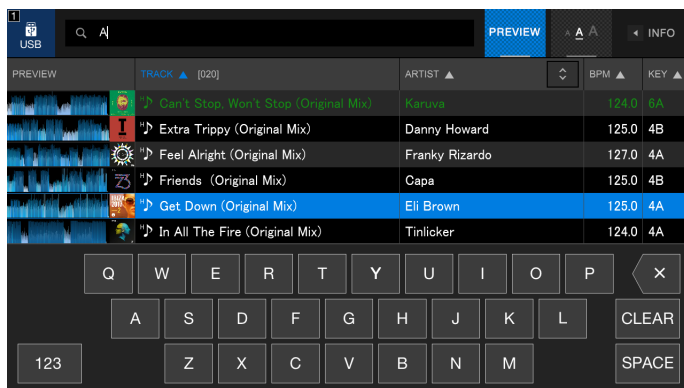
---

### SEARCH 機能を使って探す

SEARCH機能は、rekordbox のライブラリをブラウズしているときに使用できます。

### 1 [SEARCH] ボタンを押す

SEARCH画面が表示されます。



### 2 キーボードを使ってキーワードを入力する

入力したキーワードを含むトラックが表示されます。

- スペースで区切って、複数のキーワードを指定できます。

---

## ジャンプ機能を使って検索する

ジャンプ機能には、2つのモードがあります。

### ❖ アルファベットジャンプ

#### 1 アルファベット順表示のリストで、ロータリーセレクターを長押しする

アルファベットジャンプモードに切り替わり、ハイライトされているトラックまたはカテゴリーの頭文字が表示されます。

- アルファベットジャンプで表示される文字は A ~ Z、0 ~ 9、および一部の記号です。

#### 2 ロータリーセレクターを回して、表示をスクロールする

表示されている文字が頭文字のトラックまたはカテゴリーにカーソルが移動します。

- 表示されている文字から始まるトラックまたはカテゴリーがない場合は、カーソルは移動しません。

### ❖ ページジャンプ

#### 1 アルファベット順表示以外のリストで、ロータリーセレクターを長押しする

ページジャンプモードに切り替わります。

#### 2 ロータリーセレクターを回して、ページをスクロールする

各ページのリストの最初のトラックにカーソルが移動します。

---

## TRACK FILTER を使って探す

rekordbox でトラックに付加したタグ情報や BPM、キーなどの情報を使ってトラックを絞り込みます。TRACK FILTER 機能は、rekordbox のライブラリをブラウズしているときに使用できます。

絞り込み条件は、トラックフィルター編集画面で指定できます。

- 以下の場合は TRACK FILTER 機能は使用できません。
  - TAG LIST 画面表示中
  - SEARCH 画面表示中
  - [MATCHING] カテゴリー表示中
  - [HOT CUE BANK] カテゴリー表示中
  - [FOLDER] カテゴリー表示中
- 絞り込み条件は、記録メディア (SD, USB) ごとに保存されます。

### ❖ トラックを絞り込む

#### 1 [TRACK FILTER / EDIT] ボタンを押す

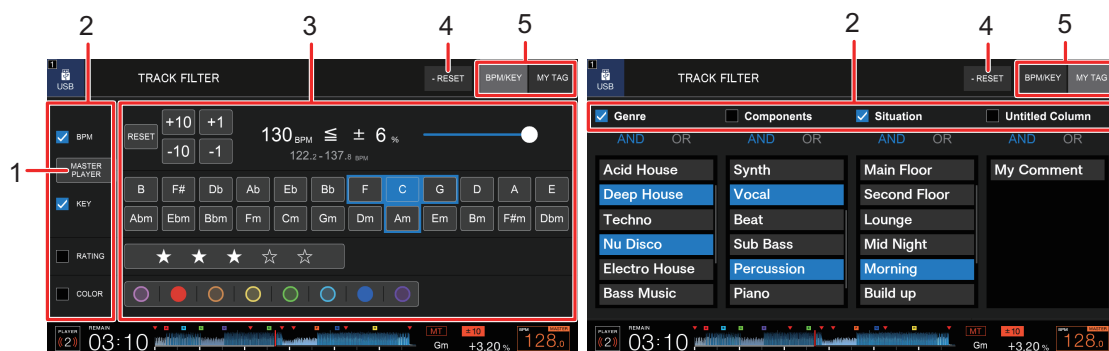
現在指定されている条件でトラックが絞り込まれます。

## ❖ トラックフィルター編集画面で条件を指定する

### 1 [TRACK FILTER / EDIT] ボタンを長押しする

トラックフィルター編集画面が表示されます。

### 2 条件を指定します。



#### 1. MASTER PLAYER

タッチすると、マスタープレーヤーで再生しているトラックのBPMとキーを取り込みます。

#### 2. チェックボックス

チェックボックスにチェックマークを付けて、フィルターを有効にします。

#### 3. フィルター条件

[BPM/KEY] を選択している場合

- **BPM**：[-10]、[-1]、[+1]、[+10]をタッチしてBPMを入力します。[RESET]をタッチすると、入力した数値が初期設定（130BPM）に戻ります。
- **レンジ**：BPMの範囲（0～6%）で絞り込みます。
- **キー**：キーの近親調で絞り込みます。
- **レーティング**：レーティングで絞り込みます。
- **カラー**：カラーで絞り込みます。

[MY TAG] を選択している場合

- **AND / OR 検索切替**：MY TAG カテゴリー内でのAND / OR検索を指定します。MY TAG カテゴリー間はAND検索固定です。
- **MY TAG 表示**：rekordboxで設定したMY TAGを表示します。フィルター対象に設定するMY TAGを指定します。

#### 4. RESET

長押しすると、条件が初期設定に戻ります。

## 5. BPM/KEY タブ、MY TAG タブ

指定するフィルター条件を切り替えます。

---

---

# ロードする前に音声を確認する (TOUCH PREVIEW)

トラックをロードする前に、DJミキサーで音声をモニターできます。

- 1 本機能対応のDJミキサー (DJM-V10 など) と本機を PRO DJ LINK 接続する
- 2 DJミキサーにヘッドホンを接続する
- 3 DJミキサーの [LINK CUE] ボタンを押す
- 4 ブラウズ画面で、[PREVIEW] をタッチしてトラックリストに波形を表示する

☐ 「ブラウズ画面」 (19 ページ)

## 5 波形をタッチする

タッチした位置から再生が開始され、ヘッドホンで音声をモニターできます。

- 再生中の音声を出力しながら、波形をタッチしている間、音声をモニターできます。



---

## HISTORY を使う

約1分間再生したトラックは、HISTORY（演奏履歴リスト）に記録されます。

- 本機に記録メディア（SD, USB）を接続すると、記録メディア（SD, USB）内に自動で新しいHISTORYが作成されます。
- [UTILITY] 設定の [HISTORY NAME] で、HISTORYの名前を設定できます（76 ページ）。
- 同一のトラックを2回以上連続して再生した場合は、HISTORYに記録されないことがあります。
- HISTORYに記録されたトラックは、曲名などが緑色（再生済み）で表示されます。
- カテゴリーの [PLAYLIST] 内のトラックは [MENU / UTILITY] ボタンを使って曲名などを緑色（再生済み）に変更できます。変更を行うと HISTORY にトラックが登録されます。

---

## HISTORY を参照する

### 1 [BROWSE] ボタンを押す

BROWSE画面が表示されます。

### 2 カテゴリーで [HISTORY] を選択する

HISTORYリストが表示されます。

---

## HISTORY を削除する

### 1 HISTORY リストで、削除したい HISTORY を選んで [MENU / UTILITY] ボタンを押す

削除メニューが表示されます。

### 2 [DELETE] または [ALL DELETE] を選択する

- [DELETE] : 選択しているHISTORYが削除されます。
- [ALL DELETE] : すべてのHISTORYが削除されます。

---

## ホットキューバンクを使う

あらかじめrekordboxを使って設定したホットキューバンクを、本機の [HOT CUE] (A～H) ボタンに設定します。

- ホットキューバンクは本機では編集できません。rekordbox を使用してください。詳しくは、下記のrekordbox サイトから操作説明書を参照してください。

[rekordbox.com/manual](https://rekordbox.com/manual)

### 1 [BROWSE] ボタンを押す

BROWSE画面が表示されます。

### 2 カテゴリーで [HOT CUE BANK] を選択する

ホットキューバンクリストが表示されます。

### 3 ホットキューバンクを選択する

選択したホットキューバンクに登録されているホットキューが表示されます。

### 4 ホットキューバンクをタッチ、またはロータリーセレクターを押す

ホットキューバンクに登録されているホットキューが設定されます。

---

## タグリストを使う

次に再生するトラックやDJシーンに合わせて選んだトラックを、「タグリスト」に登録しておくことができます。

- タグリストは、PRO DJ LINK 接続されている複数のマルチプレーヤー間で参照できます。
- タグリストは、各記録メディア (SD, USB) に1つ作成されます。記録メディア (SD, USB) をまたいでトラックをリストに登録することはできません。
- タグリストには、1 記録メディア (SD, USB) 当たり100トラックまで登録できます。
- 同一フォルダー内の同一トラックを重複して登録することはできません。

---

## タグリストにトラックを追加する

### 1 トラックをハイライトする

### 2 [TAG TRACK/REMOVE] ボタンを押す

タグリストに追加されたトラックにはチェックマークが表示されます。

- WAVEFORM画面で [TAG TRACK/REMOVE] ボタンを押してロード中のトラックをタグリストに追加することもできます。

---

## タグリストからトラックを削除する

### ❖ 個別に削除する (TAG LIST画面)

### 1 トラックをハイライトする

### 2 [TAG TRACK/REMOVE] ボタンを長押しする

タグリストからトラックが削除されます。

**❖ 個別に削除する（BROWSE、PLAYLIST、SEARCH画面）****1** トラックをハイライトする**2** **[TAG TRACK/REMOVE]** ボタンを押す

タグリストからトラックが削除されます。

**❖ 個別に削除する（WAVEFORM画面）****1** **WAVEFORM**画面で **[TAG TRACK/REMOVE]** ボタンを押す

タグリストからトラックが削除されます。

**❖ 一括で削除する****1** **[TAG LIST]** ボタンを押す

TAG LIST画面が表示されます。

**2** **[MENU / UTILITY]** ボタンを押す

**[TAG LIST MENU]** が表示されます。

**3** **[REMOVE ALL TRACKS]** を選択する

タグリストからすべてのトラックが削除されます。

- 再生中のトラックをタグリストから削除すると、トラックの最後まで再生してから停止します。次のトラックは再生しません。

---

## タグリストをプレイリストに変換する

タグリストから変換したプレイリストは、カテゴリーの **[PLAYLIST]** の項目として表示されます。

- 記録メディア（SD, USB）内に rekordbox のライブラリ情報が保存されていない場合は、タグリストをプレイリストに変換できません。
- タグリストに、rekordbox で管理しているトラックと rekordbox で管理していないトラックが登録されている場合は、rekordbox で管理されているトラックのみプレイリストに変換されます。

### 1 **[TAG LIST]** ボタンを押す

TAG LIST画面が表示されます。

### 2 **[MENU / UTILITY]** ボタンを押す

**[TAG LIST MENU]** が表示されます。

### 3 **[CREATE PLAYLIST]** を選択する

**[TAG LIST XXX]** という名前のプレイリストに変換されます。

---

---

# 再生

---

---

## 再生／一時停止する

### 1 [PLAY/PAUSE ▶/⏸] ボタンを押す

一時停止中：再生を開始します。

再生中：一時停止します。

---

---

## 全体波形上の触れた場所から再生する

### 1 一時停止中、またはVINYL モードでジョグダイヤルの天面を押しているときに、全体波形をタッチする

触れた位置から再生を開始します。

- 全体波形に触れたまま指を移動させると、目的の位置まですばやく移動できます。

---

---

## 逆再生する

### 1 [DIRECTION FWD, REV, SLIP REV] レバーを [REV] 側に倒す

逆再生を開始します。

- ジョグダイヤルの回転方向の動作も逆になります。
- 逆再生中に、頭出し（トラックサーチ）やループ再生などの操作を行うと、スクラッチできないことがあります。

## 再生中の基本操作

機能	説明
早送り／早戻し	[SEARCH ◀▶, ▶▶] ボタンを押し続けている間、早送り／早戻しします。
頭出し（トラックサーチ）	[TRACK SEARCH ▶▶] ボタンを押すと、次のトラックの先頭にジャンプします。 [TRACK SEARCH ◀◀] ボタンを押すと、再生中のトラックの先頭に戻ります。2回続けて押すと、ひとつ前のトラックの先頭にジャンプします。
フレームサーチ	一時停止中に [SEARCH ◀▶, ▶▶] ボタンを押す、またはジョグダイヤルを回すと、一時停止位置を移動します。
スーパーファストサーチ	[SEARCH ◀▶, ▶▶] ボタンを押しながらジョグダイヤルを回すと、高速で早送り／早戻しします。
スーパーファストトラックサーチ	[TRACK SEARCH ◀◀, ▶▶] ボタンを押しながらジョグダイヤルを回すと、回転方向に高速でトラックを送ります。

## 再生速度を調整する（テンポコントロール）

### 1 [TEMPO] スライダーを動かす

[+] 側に動かす：再生速度が速くなります。

[-] 側に動かす：再生速度が遅くなります。

- [TEMPO ±6/±10/±16/WIDE] ボタンを押すたびに [TEMPO] スライダーの可変範囲が ±6 (0.02%) → ±10 (0.05%) → ±16 (0.05%) → WIDE (0.5%) と切り替わります\*。  
[WIDE] の調整範囲は ±100 % です。-100 % に設定すると、再生が停止します。  
\* ( ) 内は調整単位。
- [TEMPO RESET] を押すと [TEMPO RESET] インジケータが点灯し、[TEMPO] スライダーの位置に関係なく、トラックをオリジナルの速度で再生します。

---

## 音程を変えずに再生速度を調整する（マスターテンポ）

マスターテンポをオンにすると、[TEMPO] スライダーで再生速度を変えても音程が変わりません。

### 1 [MASTER TEMPO] ボタンを押して、マスターテンポをオンにする

マスターテンポをオンにすると、ボタンが点灯します。

- もう一度 [MASTER TEMPO] ボタンを押すと、マスターテンポがオフになります。

---

## 再生中以外の音声をモニターする（TOUCH CUE）

再生中に全体波形をタッチすると、再生中の音声を出力しながら、タッチした位置からの音声をDJミキサーでモニターできます。

### 1 本機能対応のDJミキサー（DJM-V10など）と本機をPRO DJ LINK接続する

### 2 DJミキサーにヘッドホンを接続する

### 3 DJミキサーの[LINK CUE] ボタンを押す

### 4 WAVEFORM画面で、全体波形をタッチする

タッチした位置の音声をヘッドホンでモニターできます。

- タッチした位置の波形が拡大波形に表示されます。
- 再生中の音声を出力しながら、波形をタッチしている間、音声をモニターできます。



---

---

# ジョグダイヤルの操作

---

---

## 操作モードを切り替える

### 1 [JOG MODE] ボタンを押す

ボタンを押すたびに以下のモードが切り替わります。

- **VINYL モード**: ジョグダイヤルの天面を押すと再生を停止します。押しながら回転させるとスクラッチできます。
- **CDJ モード**: ジョグダイヤルの天面の操作で、再生の停止やスクラッチはできません。

---

---

## ジョグダイヤルを操作する

ジョグダイヤルで以下の操作が可能です。

機能	説明
ピッチベンド	再生中に外周部分を右に回すと再生速度が加速し、左に回すと減速します。回転を止めると、通常の再生速度に戻ります。 <ul style="list-style-type: none"><li>• ジョグモードが CDJ モードのときは、ジョグダイヤルの天面を押しながら回して、同じ操作ができます。</li></ul>
スクラッチ	ジョグモードが VINYL モードのときに、再生中にジョグダイヤルの天面を押しながら回転させるとスクラッチできます。ジョグダイヤルの天面から手を放すと、通常の再生に戻ります。
フレームサーチ	一時停止中にジョグダイヤルを回すと一時停止位置を移動します。
スーパーファストサーチ	[SEARCH ◀▶] ボタンを押しながらジョグダイヤルを回すと、高速で早送り／早戻しします。
スーパーファストトラックサーチ	[TRACK SEARCH ◀▶] ボタンを押しながらジョグダイヤルを回すと、回転方向に高速でトラックを送ります。

---

## ジョグダイヤルの回転負荷を調整する

### 1 [JOG ADJUST] ノブを回す

右に回す：負荷が重くなります。

左に回す：負荷が軽くなります。

---

## 再生と停止の速度を調整する (VINYLモード)

以下の速度を調節します。

- ジョグダイヤルの天面、または [PLAY/PAUSE ▶/||] ボタンを押してから再生が減速して停止するまでの速度
- ジョグダイヤルの天面を放してから通常の再生に戻るまでの速度

### 1 [MENU / UTILITY] ボタンを長押しする

[UTILITY] 画面が表示されます。

### 2 [DJ SETTING] の [VINYL SPEED ADJUST] で調整方法を選択する

- [TOUCH&RELEASE]：再生が減速して停止するまでの速度と、通常の再生に戻るまでの速度を調整します。
- [TOUCH]：再生が減速して停止するまでの速度を調整します。
- [RELEASE]：通常の再生に戻るまでの速度を調整します。

### 3 [VINYL SPEED ADJ. TOUCH/BRAKE] ノブを回して速度を調整する

右に回す：速度が遅くなります。

左に回す：速度が速くなります。

---

---

# キュー

あらかじめ設定されているポイントを瞬時に呼び出します。

---

---

## キューポイントを設定する

### ❖ 一時停止中

#### 1 [CUE] ボタンを押す

キューポイントが設定されます。

- 一時停止中に [SEARCH ◀▶] ボタンを押す、またはジョグダイヤルを回すと一時停止位置を微調整できます。

### ❖ 再生中

#### 1 [LOOP IN/CUE (IN ADJUST)] ボタンを押す

キューポイントが設定されます。

- 新しいキューポイントを設定すると、既存のキューポイントは解除されます。

---

---

## キューポイントに戻る

#### 1 再生中に [CUE] ボタンを押す

キューポイントに戻り、一時停止します。

---

---

## キューポイントを確認する（キューサンプラー）

### 1 キューポイントに戻る

- ☛ 「キューポイントに戻る」(51 ページ)

### 2 [CUE] ボタンを押し続ける

[CUE] ボタンを押し続けている間、再生を続けます。

---

---

## キューポイントを保存する

### 1 キューポイントを設定する

- ☛ 「キューポイントを設定する」(51 ページ)

### 2 [MEMORY] ボタンを押す

---

---

## 保存したキューポイントを呼び出す

### 1 キューポイントを呼び出すトラックをロードする

### 2 [CUE/LOOP CALL ◀, ▶] ボタンを押す

---

## 保存したキューポイントを削除する

### 1 保存したキューポイントを呼び出す

- ☐ 「保存したキューポイントを呼び出す」 (52 ページ)

### 2 [DELETE] ボタンを押す

---

## オートキューを設定する

トラックをロードしたときや頭出し（トラックサーチ）したときに、トラックの音声が始まる直前に（無音部を飛ばして）自動でキューポイントを設定します。

### 1 [TIME MODE / AUTO CUE] ボタンを長押しする

オートキューがオンになると、[AUTO CUE] インジケーターが点灯します。

- もう一度 [TIME MODE / AUTO CUE] を長押しすると、オートキューがオフになります。
- 電源をオフにしてもオートキューの設定は保持されます。
- [UTILITY] 設定の [AUTO CUE LEVEL] で、無音部として認識する音圧レベルを設定できます (73 ページ)。

---

---

# ループ

指定した区間を繰り返し再生します。

---

---

## ループを設定する

---

### 手動設定

- 1 再生中に、ループ再生を開始する位置（ループインポイント）で [LOOP IN/CUE (IN ADJUST)] ボタンを押す
- 2 ループ再生を終了する位置（ループアウトポイント）で [LOOP OUT (OUT ADJUST)] ボタンを押す

設定した区間のループ再生を開始します。

---

### 自動設定

#### ❖ [4 BEAT LOOP (1/2X)] ボタンを使う

- 1 再生中に [4 BEAT LOOP (1/2X)] ボタンを押す

ボタンを押した位置から4拍のループ再生を開始します。

#### ❖ [8 BEAT LOOP (2X)] ボタンを使う

- 1 再生中に [8 BEAT LOOP (2X)] ボタンを押す

ボタンを押した位置から8拍のループ再生を開始します。

## ❖ [BEAT LOOP] を使う (WAVEFORM 画面)

ループ再生する拍数を指定します。

### 1 WAVEFORM 画面で、[BEAT LOOP] をタッチする

拍数選択画面が表示されます。



### 2 設定したい拍数をタッチする

選択した拍数でループ再生を始めます。

---

## ループポイントを微調整する

### 1 ループ再生中に、[LOOP IN/CUE (IN ADJUST)] または [LOOP OUT (OUT ADJUST)] ボタンを押す

- [LOOP IN/CUE (IN ADJUST)] : ループインポイントを調整します。
- [LOOP OUT (OUT ADJUST)] : ループアウトポイントを調整します。

### 2 [SEARCH ◀▶] ボタンを押す、またはジョグダイヤルを回してループポイントを微調整する

- もう一度 [LOOP IN/CUE (IN ADJUST)] または [LOOP OUT (OUT ADJUST)] ボタンを押すか、10 秒以上何も操作しないとループ再生に戻ります。

---

---

## ループの長さを調整する

---

---

### ループを半分の長さにする

- 1 ループ再生中に [4 BEAT LOOP (1/2X) ] または [CUE/LOOP CALL ◀] ボタンを押す

ボタンを押すごとに、ループの長さが半分になります。

---

---

### ループを2倍の長さにする

- 1 ループ再生中に [8 BEAT LOOP (2X) ] または [CUE/LOOP CALL ▶] ボタンを押す

ボタンを押すごとに、ループの長さが倍になります。

---

---

## アクティブループを使う

あらかじめ rekordbox で、保存されたループの1つをアクティブループに設定してください。

- 1 アクティブループを設定したトラックをロードする

再生位置が設定ポイントを通過すると、自動でループ再生を開始します。

---

---

## ループ再生を解除する

- 1 ループ再生中に [LOOP RELOOP/EXIT] ボタンを押す

ループ再生が解除されます。

- もう一度 [LOOP RELOOP/EXIT] ボタンを押すと、設定されているループインポイントからループ再生を開始します。



---

---

## エマージェンシーループ

本機は、楽曲を再生し続けられなくなった場合の音切れを防ぐため、自動でビートループを設定します。

- エマージェンシーループ中は DJプレイが制限されます。
- エマージェンシーループを解除するには、次の楽曲をロードしてください。

---

---

## ループポイントを保存する

### 1 ループポイントを設定する

- ☐ 「ループを設定する」 (54 ページ)

### 2 [MEMORY] ボタンを押す

---

---

## 保存したループポイントを呼び出す

### 1 ループポイントを呼び出すトラックをロードする

### 2 [CUE/LOOP CALL ◀, ▶] ボタンを押す

---

---

## 保存したループポイントを削除する

### 1 保存したループポイントを呼び出す

### 2 [DELETE] ボタンを押す

---

---

# ホットキュー

[HOT CUE] (A ~ H) ボタンを押すと、瞬時に設定されているポイントを呼び出し、再生を開始します。

---

---

## ホットキューを設定する

### 1 ホットキューを設定したい位置で [HOT CUE] (A ~ H) のいずれかのボタンを押す

ホットキューが設定されます。

- ループ再生中の場合は、ループが設定されます。
- 設定できるホットキューは、1曲につき8個までです。
- [HOT CUE] (A ~ H) ボタンは、設定されている内容によって以下のように点灯します。rekordboxで、色を変更することもできます。

設定されている内容	[UTILITY] 設定の [HOT CUE COLOR] 設定	
	[OFF]	[ON]
キューポイント	緑	ボタン固定色
ループ	オレンジ	オレンジ
設定なし	点灯しない	点灯しない

- ホットキューが設定されている [HOT CUE] (A ~ H) ボタンには、ホットキューを設定できません。新しく設定するには、設定されているホットキューを削除してください (59ページ)。

---

---

## ホットキューから再生する

- 1 ホットキューが設定されている [HOT CUE] (A ~ H) のいずれかのボタンを押す

ホットキューの再生を開始します。

- [HOT CUE] (A ~ H) ボタンで開始したループ再生を解除するには、[LOOP RELOOP/EXIT] ボタンを押します。

---

---

## ホットキューを削除する

- 1 [CALL/DELETE] ボタンを押しながら、[HOT CUE] (A ~ H) のいずれかのボタンを押す

ホットキューが削除されます。

---

---

## ホットキューを呼び出す

---

---


### 自動呼び出し

記録メディア (SD, USB) に保存してあるホットキューを、トラックロード時に自動で呼び出します。

- 1 [MENU / UTILITY] ボタンを長押し、または [SHORTCUT] ボタンを押す

[UTILITY] または [SHORTCUT] 画面が表示されます。

- 2 [HOT CUE AUTO LOAD] を [ON] または [rekordbox SETTING] に設定する

- **[ON]** :すべてのトラックのロード時に、自動でホットキューを呼び出します。画面の **[A. HOT CUE]** が赤色で点灯します。
- **[rekordbox SETTING]** : が表示されているトラック (rekordboxで **[HOT CUE AUTO LOAD]** を設定したトラック対象) のロード時に、自動でホットキューを呼び出します。画面の **[A. HOT CUE]** が白色で点灯します。
- **[OFF]** :ホットキューを呼び出しません。

---

## 手動呼び出し

[UTILITY] 設定または [SHORTCUT] 画面で **[HOT CUE AUTO LOAD]** が **[OFF]** に設定されているときや、[rekordbox SETTING] に設定されているときに自動呼び出しの条件を満たしていないときは、手動で呼び出すことができます。

### 1 [CALL/DELETE] ボタンを押す

ホットキューが設定されている **[HOT CUE]** (A ~ H) ボタンが点滅します。

### 2 [HOT CUE] (A ~ H) のいずれかのボタンを押す

設定されているホットキューを呼び出します。

- 以下の操作を行うと、ホットキュー呼び出しモードがオフになります。
  - ホットキューをすべて呼び出す
  - **[CALL/DELETE]** ボタンを押す
  - 記録メディア (SD, USB) で、再生するトラックを変更する

---

---

# クオンタイズ

キュー、ループインポイント、ループアウトポイント、ホットキューを設定する際に、ビートとタイミングがずれた場合でも、自動で最も近い拍位置にポイントを合わせます。

また、ホットキュー、ループ、逆再生、スリップなどをリズムを崩さずに使用できます。

- rekordbox で解析されていないトラックにはクオンタイズ機能は使用できません。
- [UTILITY] 設定または [SHORTCUT] 画面で [QUANTIZE BEAT VALUE] を設定できません (73 ページ、79 ページ)。

---

---

## クオンタイズを使う

### 1 [QUANTIZE] ボタンを押す

クオンタイズ機能がオンになり、画面に [QUANTIZE] とクオンタイズの拍数が表示されます。

- もう一度 [QUANTIZE] ボタンを押すと、クオンタイズ機能がオフになります。

---

---

# ビートジャンプ／ループムーブ

ボタンを押した位置から、設定した拍数で再生位置がジャンプします。

---

---

## ビートジャンプ／ループムーブを使う

### ❖ [BEAT JUMP ◀, ▶] ボタンを使う

[UTILITY] 設定または [SHORTCUT] 画面の [BEAT JUMP BEAT VALUE] で設定されている拍数でジャンプします (73 ページ)。

- [CALL/DELETE] を押しながら [BEAT JUMP ◀, ▶] を押すと、設定されている拍数を変更できます。

#### 1 再生中に [BEAT JUMP ◀, ▶] ボタンを押す

ボタンを押した位置から、設定されている拍数でジャンプします。

- ループ再生中の場合は、設定されている拍数でループが移動します。

### ❖ [BEAT JUMP] を使う (WAVEFORM 画面)

#### 1 WAVEFORM 画面で、[BEAT JUMP] をタッチする

拍数選択画面が表示されます。



#### 2 ジャンプしたい拍数をタッチする

ボタンを押した位置から、選択した拍数でジャンプします。

- ループ再生中の場合は、選択した拍数でループが移動します。

---

---

# スリップ

スリップモードをオンにすると、以下の操作中にバックグラウンドで元のリズムを保ったまま通常の再生を続けます。

操作を終了するとスリップが解除され、解除するまでに経過した位置から通常の再生を開始します。

機能	説明
スリップポーズ	VINYL モード (49 ページ) で、再生中に [PLAY/PAUSE ▶/  ] ボタンを押すと、一時停止中もバックグラウンドで通常の再生を続けます。
スリップスクラッチ	VINYL モード (49 ページ) で、再生中にジョグダイヤルの天面を操作してスクラッチすると、スクラッチ中もバックグラウンドで通常の再生を続けます。
スリップループ	ループ再生を開始すると (54 ページ)、ループ再生中もバックグラウンドで通常の再生を続けます。
スリップビートループ	WAVEFORM 画面で [BEAT LOOP] をタッチし、再生中に拍数をタッチすると、タッチしている間、選択した拍数でループ再生します (55 ページ)。ループ再生中もバックグラウンドで通常の再生を続けます。
スリップリバー	再生中に [DIRECTION FWD, REV, SLIP REV] レバーを [REV] 側に倒すと逆再生します。逆再生中もバックグラウンドで通常の再生を続けます。 SLIP のオン／オフに関わらず、[DIRECTION FWD, REV, SLIP REV] レバーを [SLIP REV] 側に倒すと、倒している間スリップリバーを実行します。
スリップホットキュー	再生中に [HOT CUE] (A ~ H) ボタンを押すと、ホットキューポイントに戻り、ボタンを押している間再生を続けます。ホットキュー再生中もバックグラウンドで通常の再生を続けます。

---

## スリップモードを設定する

### 1 [SLIP] ボタンを押す

スリップモードがオンになり、[SLIP] ボタンが点灯します。

- スリップ動作中は [SLIP] ボタンが点滅します。
- スリップモード中の現在再生位置は、WAVEFORM 画面の全体波形、拡大波形に黄色の線で表示されます。  
バックグラウンドでの再生位置は、WAVEFORM 画面の全体波形に白色の線で表示されます。
- もう一度 [SLIP] ボタンを押す、またはトラックをロードするとスリップモードがオフになります。



---

---

# ビートシンク

ビートシンクをオンにすると、本機で再生するトラックのテンポ（BPM）と拍位置を、マスタープレーヤー（PRO DJ LINK 接続）にロードされているトラックに自動で合わせます。

- rekordbox で解析していないトラックはビートシンクできません。
- rekordbox (PC / Mac) をマスターにすることもできます。詳細については、下記のrekordbox サイトから操作説明書を参照してください。

[rekordbox.com/manual](https://rekordbox.com/manual)

---

---

## ビートシンクを使う

- 1 マスターにするマルチプレーヤーの **[MASTER]** ボタンを押す
- 2 マスタープレーヤー以外のマルチプレーヤーの **[BEAT SYNC / INST.DOUBLES]** ボタンを押す

ビートシンクがオンになります。

- マスタープレーヤー以外のマルチプレーヤーのビートシンクがオンのときは、**[TEMPO]** スライダーでテンポコントロールできません。
- もう一度 **[BEAT SYNC / INST.DOUBLES]** ボタンを押すと、ビートシンクがオフになります。  
**[TEMPO]** スライダーの位置 (BPM) が再生テンポ (BPM) と一致していないときは、ビートシンクの再生テンポを維持しています。**[TEMPO]** スライダーを再生テンポに合わせると通常の動作に戻り、**[TEMPO]** スライダーでテンポコントロールできるようになります。
- マスタープレーヤー以外のマルチプレーヤーでピッチベンドを行うと、ビートシンクがオフになり、BPM だけが同期します。

---

---

## マスタープレーヤーを変更する

以下のいずれかの方法で変更します。

- マスタープレーヤーのトラックを変更、または一時停止する
- マスタープレーヤーの **[MASTER]** ボタンを押す
- マスタープレーヤーに設定する マルチプレーヤーの **[MASTER]** ボタンを押す

---

---

## インスタントダブルスを使う

マスタープレーヤーのトラックの再生位置と同じ位置から再生を開始します。

- 1 **[BEAT SYNC/ INST.DOUBLES]** ボタンを長押しする

---

---

# ビートグリッド

拍位置（ビートグリッド）を調整します。

- rekordbox で解析していないトラックは調整できません。

---

---

## ビートグリッドを調整する

### 1 ロータリーセレクターを長押しする

GRID ADJUST モードに切り替わります。

### 2 ロータリーセレクターを回して、ビートグリッドを調整する

- 画面上の以下を使って調整することでもできます。
  - **[SNAP GRID(CUE)]**：設定されているキューポイントに 1 拍目を移動します。
  - **[SHIFT GRID]**：同期中に調整した内容（ピッチベンドなど）を反映します。
  - **[<1/2]**、**[1/2>]**：1/2 拍単位でビートグリッドを移動します。
- **[RESET]** をタッチすると、元のビートグリッドに戻ります。
- もう一度ロータリーセレクターを長押しすると、ZOOM モードに戻ります。

---

---

# キーシンク

本機で再生中のトラックのキー（調）を、マスタープレーヤーにロードされているトラックのキーに合わせて調整します。

- rekordbox で解析していないトラックは調整できません。

---

---

## キーシンクを使う

### 1 トラックがロードされているときに、[KEY SYNC] ボタンを押す

以下のうち、変化が少ないキーに調整します。

- 同じ調
- 属調
- 下屬調
- 平行調
- 属調の平行調
- 下屬調の平行調

- [KEY SYNC] または [MASTER TEMPO] ボタンを押すと、元のキーに戻ります。

---

---

# キーシフト

音程を調整します。

---

---

## キーシフトを使う

### 1 WAVEFORM画面で、[KEY SHIFT] をタッチする

キーシフト画面が表示されます。



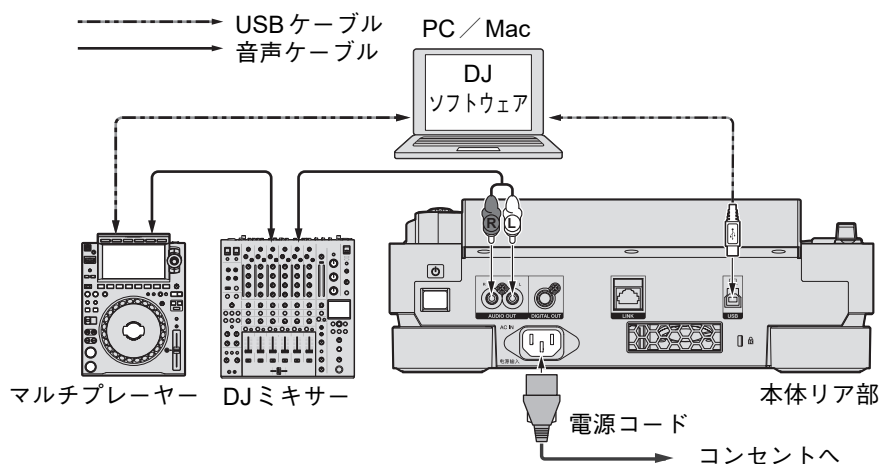
### 2 [-] または [+] をタッチして、キーを調整する

ボタンを押すごとに、半音ずつ変化します。

- [RESET] をタッチすると元の音程に戻ります。

# DJソフトウェアを使う（MIDI / HID）

MIDI または HID 対応のソフトウェアをインストールした PC / Mac を USB ケーブルを使って接続すると、本機から DJ ソフトウェアを操作できます。



- 本機でPC上のトラックを再生するには、お使いのPCにあらかじめ指定のオーディオドライバーソフトウェアをインストールしてください（27 ページ）。
- 本機のMIDI メッセージについては、下記のサイトを参照してください。

[pioneerdj.com/support/](http://pioneerdj.com/support/)

- お使いのPC / Macに、あらかじめDJソフトウェアをインストールし、オーディオおよびMIDI または HID の設定を行ってください。
- MIDI 出力する場合は、[UTILITY] 設定の [MIDI CHANNEL] でMIDIチャンネルを設定してください（76 ページ）。HID形式で出力を行うときは設定の必要はありません。

## DJソフトウェアを操作する

### 1 本機とPC／Macを接続する

### 2 [SOURCE] ボタンを押す

[SOURCE] 画面が表示されます。

### 3 [CONTROL MODE] を選択する

コントロールモードがオンになります。

### 4 DJソフトウェアを起動する

DJソフトウェアとの通信を開始します。

- ボタンによっては、DJソフトウェアの操作に使用できないことがあります。
- 通信中の DJ ソフトウェア以外のデバイスから本機にトラックがロードされると、コントロールモードがオフになります。

---

---

# 設定

[UTILITY] 設定または [SHORTCUT] 画面で本機の設定を変更します。また、あらかじめ [MY SETTINGS] (本機の機能設定) を記録メディア (SD, USB) に保存しておくこと、DJ交代時などに設定を読み込んで、一括で本機に適用できます。

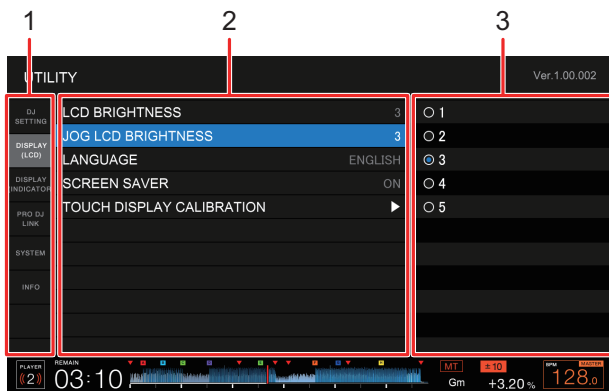
---

---

## [UTILITY] 設定を変更する

### 1 [MENU / UTILITY] ボタンを長押しする

[UTILITY] 画面が表示されます。



1. カテゴリー
2. 設定項目と現在の設定値表示
3. 設定値

### 2 カテゴリーを選択する

☛ 「UTILITY 設定項目」 (73 ページ)

### 3 設定項目を選択する

### 4 設定値を選択する

- [MENU / UTILITY] ボタンを押すと、[UTILITY] 画面を閉じます。



## UTILITY 設定項目

\*：お買い上げ時の設定

カテゴリー／設定項目

説明

## DJ SETTING

LOAD LOCK <sup>①</sup>	<p>再生中にほかのトラックのロードを可能とするかどうかを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：UNLOCK*、LOCK</li> </ul>
QUANTIZE BEAT VALUE <sup>①</sup>	<p>クオンタイズの拍数を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：1/8 拍、1/4 拍、1/2 拍、1 拍*</li> </ul>
BEAT JUMP BEAT VALUE <sup>①</sup>	<p>[BEAT JUMP ◀, ▶] ボタンの拍数を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：1/2 拍、1 拍、2 拍、4 拍、8 拍、16 拍*、32 拍、64 拍</li> </ul>
HOT CUE AUTO LOAD <sup>①</sup>	<p>トラックのロード時に自動でホットキューを呼び出すかどうかを設定します (59 ページ)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：OFF、rekordbox SETTING、ON*</li> </ul>
HOT CUE COLOR <sup>①</sup>	<p>[HOT CUE] (A~H) ボタンの点灯色設定を指定します (58 ページ)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：OFF*、ON</li> </ul>
AUTO CUE LEVEL <sup>①</sup>	<p>オートキューで無音部として認識する音圧レベルを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：-78dB、-72dB、-66dB、-60dB、-54dB、-48dB、-42dB、-36dB、MEMORY*</li> <li>[MEMORY] は、保存されているキューポイントのうち、楽曲の開始位置に最も近いポイントをオートキューのキューポイントに設定します。画面の [AUTO CUE] が白色で点灯します。</li> </ul>
VINYL SPEED ADJUST <sup>①</sup>	<p>VINYLモードの再生と停止の速度の調整方法を設定します (50 ページ)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：TOUCH&amp;RELEASE、TOUCH*、RELEASE</li> </ul>

カテゴリー／設定項目	説明
<b>PLAY MODE</b> <sup>1</sup>	<p>トラックの再生方法を変更します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：<b>CONTINUE</b>、<b>SINGLE</b>*</li> <li>[<b>CONTINUE</b>]：トラックの終わりに到達すると自動で次のトラックをロードします。</li> <li>[<b>SINGLE</b>]：トラックの終わりに到達すると再生が停止します。次のトラックは自動でロードされません。</li> </ul>
<b>DISPLAY (LCD)</b>	
<b>LCD BRIGHTNESS</b> <sup>1</sup>	<p>画面の明るさを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：<b>1</b>、<b>2</b>、<b>3*</b>、<b>4</b>、<b>5</b></li> </ul>
<b>JOG LCD BRIGHTNESS</b> <sup>1</sup>	<p>ジョグダイヤル表示部の明るさを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：<b>1</b>、<b>2</b>、<b>3*</b>、<b>4</b>、<b>5</b></li> </ul>
<b>LANGUAGE</b> <sup>1</sup>	<p>画面表示言語を設定します。</p>
<b>SCREEN SAVER</b>	<p>スクリーンセーバーを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：<b>OFF</b>、<b>ON</b>*</li> <li>[<b>ON</b>] に設定すると、以下のときにスクリーンセーバーが起動します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>本機にトラックがロードされていない状態で5分以上何も操作されないとき</li> <li>一時停止、キュー待機状態、またはトラックの終わりに到達した状態のまま100分以上何も操作されないとき</li> </ul> </li> <li>本機を操作するとスクリーンセーバーは解除されます。</li> </ul>
<b>TOUCH DISPLAY CALIBRATION</b>	<p>画面に表示される [+ ] を順番にタッチして、タッチディスプレイのずれを修正します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>タッチしたときに [+ ] が移動しない場合は、長めにタッチしてください。</li> <li>設定する際、ボールペンのような先のとがった物は使用しないでください。</li> </ul>

カテゴリー／設定項目	説明
<b>DISPLAY (INDICATOR)</b>	
<b>SLIP FLASHING</b> <sup>1</sup>	<p>[SLIP] ボタンを押したときに、スリップ機能が働くボタンなどのインジケーターを点滅させるかどうかを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：OFF、ON*</li> </ul>
<b>ON AIR DISPLAY</b> <sup>1</sup>	<p>ON AIR DISPLAY対応ミキサーとPRO DJ LINK接続しているときの表示を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：OFF、ON*</li> </ul>
<b>JOG RING BRIGHTNESS</b> <sup>1</sup>	<p>JOG RING ILLUMINATIONの明るさを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：OFF、1、2*</li> </ul>
<b>JOG RING INDICATOR</b> <sup>1</sup>	<p>トラックの残り時間が少なくなったときに、ジョグダイヤルを点滅させるかどうかを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：OFF、ON*</li> </ul>
<b>PRO DJ LINK</b>	
<b>PLAYER No.</b>	<p>本機のプレーヤー番号を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：AUTO*、1、2、3、4、5、6</li> <li>本機に記録メディア（SD、USB）がセットされているときは変更できません。</li> </ul>
<b>DUPLICATION</b>	<p>[UTILITY] やその他の設定を、PRO DJ LINKで接続しているほかのマルチプレーヤーにコピーします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：ALL*、PLAYER 1～6</li> <li>再生中のマルチプレーヤーには実行できません。</li> <li>コピー対象の [UTILITY] 設定は、表内で<sup>1</sup>がついている設定項目です。</li> <li>その他のコピー対象の設定は以下となります。 時間表示方法、オートキュー、操作モード（ジョグダイヤル）、テンポレンジ、マスターテンポ、クオンタイズ、ビートシンク、PHASE METER</li> </ul>

カテゴリー／設定項目	説明
<b>MIDI CHANNEL</b>	<p>MIDIチャンネルを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：1*～16</li> </ul>
<b>SYSTEM</b>	
<b>AUTO STANDBY</b>	<p>オートスタンバイ機能を設定します（77 ページ）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：OFF、ON*</li> </ul>
<b>OUTPUT ATT.</b>	<p>本機から出力する音声の減衰レベルを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：-12dB、-9dB、-6dB、-3dB、0dB*</li> <li>DJソフトウェアの使用中は設定が無効となります。</li> </ul>
<b>HISTORY NAME</b>	<p>記録メディア（SD、USB）に保存する履歴リストの名前を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>半角英数記号で、32文字まで設定できます。</li> <li>名前を変更すると、HISTORYの名前に続く数字が001に戻ります（HISTORYが作成されると順番に追加される番号です）。</li> </ul>
<b>DEFAULT</b>	<p>表内で<sup>1</sup>がついている設定項目を、お買い上げ時の設定に戻します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>再生中は実行できません。</li> </ul>
<b>INFO</b>	
<b>VERSION No.</b>	本機のソフトウェアバージョンを表示します。
<b>IP ADDRESS</b>	IPアドレスを表示します。
<b>SERIAL No.</b>	シリアルナンバーを表示します。
<b>LICENSE</b>	本機のライセンスに関する情報を表示します。

<sup>1</sup> [DUPLICATION] を実行すると、設定がコピーされます。

---

## オートスタンバイ機能

[**AUTO STANDBY**] を [**ON**] に設定しているときに、以下の状態で本機を操作せずに4時間経過すると、自動的にスタンバイモードになります。

- 記録メディア（SD、USB）がセットされていない。
- USB端子（本体リア部）にコンピューターが接続されていない。
- PRO DJ LINK接続していない。

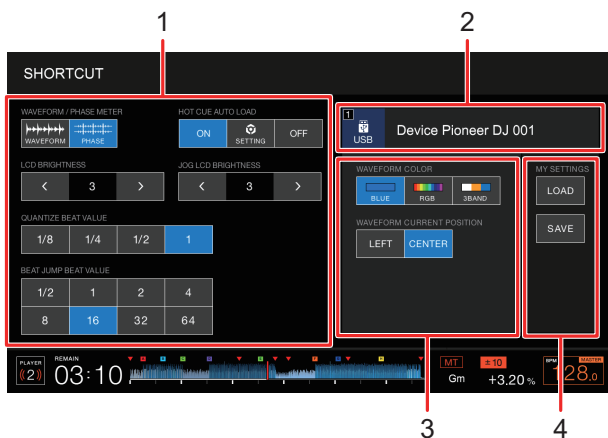
本機を操作すると、スタンバイ状態が解除されます。

- 本機は、オートスタンバイ機能を [**ON**] に設定して出荷しています。
- オートスタンバイ機能を使用しないときは、[**AUTO STANDBY**] を [**OFF**] に設定してください（76 ページ）。

## [SHORTCUT] 画面から設定を変更する

### 1 [SHORTCUT] ボタンを押す

[SHORTCUT] 画面が表示されます。



1. プレーヤー設定
2. デバイス情報
3. デバイス設定
4. MY SETTINGS

### 2 設定値を選択する

☛ 「[SHORTCUT] 画面の設定項目」(79 ページ)

- もう一度 [SHORTCUT] ボタンを押すと、[SHORTCUT] 画面を閉じます。

## [SHORTCUT] 画面の設定項目

\*：お買い上げ時の設定

設定項目	説明
プレイヤー設定	
<b>WAVEFORM/PHASE METER</b>	再生画面（WAVEFORM画面）にPHASE METERを表示するか拡大波形を表示するかを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：PHASE METER、WAVEFORM*</li> </ul>
<b>HOT CUE AUTO LOAD</b>	
<b>LCD BRIGHTNESS</b>	
<b>JOG LCD BRIGHTNESS</b>	[UTILITY] 設定と同様の内容を設定します（73ページ）。
<b>QUANTIZE BEAT VALUE</b>	
<b>BEAT JUMP BEAT VALUE</b>	
デバイス情報	選択中のデバイスとデバイス名を表示します。
デバイス設定	
<b>WAVEFORM COLOR</b>	波形の色を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：BLUE*、RGB、3 BAND</li> </ul>
<b>WAVEFORM CURRENT POSITION</b>	拡大波形に表示する現在再生位置を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：CENTER*、LEFT</li> </ul>
<b>MY SETTINGS</b>	
<b>LOAD</b>	記録メディア（SD, USB）からMY SETTINGS情報を読み込みます（81ページ）。
<b>SAVE</b>	MY SETTINGS 情報を記録メディア（SD, USB）に保存します（80ページ）。

---

## MY SETTINGS を記録メディア (SD, USB) に保存する

[UTILITY] およびその他の設定を記録メディア (SD, USB) に保存します。

- 保存対象の [UTILITY] 設定は、「UTILITY 設定項目」(73 ページ) の表内で①がついている設定項目です。
- その他の保存対象の設定は以下となります。  
時間表示方法、オートキュー、操作モード (ジョグダイヤル)、テンポレンジ、マスターテンポ、クオンタイズ、ビートシンク、PHASE METER
- PRO DJ LINK で接続しているほかのマルチプレーヤーにセットされている記録メディア (SD, USB) や、rekordbox にも保存できます。
- rekordbox で本機の設定を行ってから記録メディア (SD, USB) に保存し、その設定をほかのプレーヤーに反映することもできます。

### 1 記録メディア (SD, USB) を本機にセットする

☛ 「メディアの挿入と取り外し」(33 ページ)

### 2 [SOURCE] ボタンを押す

[SOURCE] 画面が表示されます。

### 3 デバイスを選択する

### 4 [SHORTCUT] ボタンを押す

[SHORTCUT] 画面が表示されます。

### 5 [MY SETTINGS] の [SAVE] をタッチする

MY SETTINGS 設定が記録メディア (SD, USB) に保存されます。

- もう一度 [SHORTCUT] ボタンを押すと、[SHORTCUT] 画面を閉じます。



---

## 記録メディア（SD, USB）から MY SETTINGS を読み込む

記録メディア（SD, USB）に保存されている **[MY SETTINGS]** の設定を、本機に読み込みます。

- PRO DJ LINKで接続しているほかのマルチプレーヤーにセットされている記録メディア（SD, USB）や、rekordboxから読み込むこともできます。

### 1 記録メディア（SD, USB）を本機にセットする

- 「メディアの挿入と取り外し」（33 ページ）

### 2 **[SOURCE]** ボタンを押す

**[SOURCE]** 画面が表示されます。

### 3 デバイスを選択する

### 4 **[SHORTCUT]** ボタンを押す

**[SHORTCUT]** 画面が表示されます。

### 5 **[MY SETTINGS]** の **[LOAD]** をタッチする

MY SETTINGS 設定を本機に読み込みます。

- 再生中は実行できません。一時停止してください。
- もう一度 **[SHORTCUT]** ボタンを押すと、**[SHORTCUT]** 画面を閉じます。

---

---

# スペック

本体質量 .....	5.5 kg
外形寸法.....	329 mm (幅) × 453 mm (奥行) × 118 mm (高さ)
許容動作温度 .....	+ 5 °C ~ + 35 °C
許容動作湿度 .....	5% ~ 85% (結露のないこと)

## アナログ音声出力 (AUDIO OUT L/R)

出力端子.....	RCA 端子
出力レベル .....	2.0 Vrms (1 kHz)
周波数特性 .....	4 Hz ~ 40 kHz
S/N 比.....	115 dB
全高調波歪率.....	0.0018%

## デジタル音声出力 (DIGITAL OUT)

出力端子 .....	RCA 端子
出力方式 .....	同軸デジタル (S/PDIF)
出力レベル .....	0.5 Vp-p (75 Ω)
出力フォーマット .....	96 kHz, 24 bit

## USB ダウンストリーム部 (USB)

端子.....	A タイプ
電源供給 .....	5 V/1 A 以下

## USB アップストリーム部 (USB)

端子 .....	B タイプ
----------	-------

## LAN (PRO DJ LINK)

規格.....	1000BASE-T
---------	------------

## SD メモリーカード部

ファイルシステム .....	SD 規格に準拠
最大メモリー容量 .....	32 GB

## メインディスプレイ

画面サイズ .....	9 インチ
-------------	-------

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

---

---

# その他

---

---

## 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、下記の項目および、Pioneer DJ サポートページの [FAQ/DJ ソフトウェア等のサポート情報] から [CDJ-3000] の [よくある質問 (FAQ)] を確認してください。

[pioneerdj.com/support/](http://pioneerdj.com/support/)

- 本機と接続している機器も確認してください。
- 電源を入れなおすと正常に動作することがあります。

それでも正常に動作しないときは、「使用上のご注意」をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。

### ❖ ファイルを再生できない

- ファイルが著作権保護 (DRM) されていないか確認してください。

### ❖ 音が出ない、ひずむ、またはノイズが出る

- 接続している DJ ミキサーを正しく操作してください。
- 本機とテレビを近くに設置している場合は、テレビの電源をオフにするか、本機とテレビを離して設置してください。

### ❖ ファイルの情報が正しく表示されない

- [LANGUAGE] が適切に設定されているか確認してください。
- 本機が対応していない言語で情報が記述されていないか確認してください。DJ ソフトウェアなどを使ってファイルを作成するときは、本機が対応している言語で情報を記述してください。

### ❖ トラックサーチが終わらない

- オートキュー機能が働いているときに、楽曲間の無音部分が長い場合は、トラックサーチに時間がかかることがあります。
- 10 秒以内にトラックサーチできないときは、トラックの先頭がキューポイントに設定されます。

### ❖ キューポイントに戻らない

- キューポイントが設定されているか確認してください。

### ❖ 設定が保存されない

- 設定を変更したあとは、10 秒以上経過してから電源をオフにしてください。すぐに電源をオフにすると設定が保存されないことがあります。

### ❖ USB デバイスを認識しない

- USB デバイスを正しく接続してください。
- USB ハブは使用できません。USB デバイスを本機に直接接続してください。
- 本機対応のUSBデバイスかどうか確認してください。
- 本機対応のファイルフォーマットかどうか確認してください。
- 電源を入れ直してください。

### ❖ 記録メディア（SD, USB）にキューポイント／ループが保存されない

- 記録メディア（SD, USB）が書き込み禁止に設定されている場合は、解除してください。
- 記録メディア（SD, USB）に十分な空き容量がない場合は、空き容量を確保してください。
- 記録メディア（SD, USB）に保存できるキューポイント／ループポイントは、1トラック当たり10か所です。すでに10か所保存されている場合は、ポイントを削除してください。

### ❖ 記録メディア（SD, USB）に保存されている楽曲のキューポイント／ループが表示されない

- 前回USBデバイスを取り外すときに正しく停止処理を行わなかったり、SDメモリーカードインジケータやUSBインジケータの点滅中に本機の電源をオフにすると、表示されないことがあります。

### ❖ ホットキューの再生時やリループ実行時にボタンを押したり、逆再生実行時にレバーを倒しても、瞬時に開始されない

- ボタンを押したりレバーを倒した瞬間に動作させたい場合は、クオンタイズ機能をオフにしてください。クオンタイズ機能がオンになっていると、ボタンを押したりレバーを倒したときに最も近い拍位置から開始されます。

### ❖ プレーイングアドレス表示が残り時間で表示されない

- VBRで保存されているファイルを再生しているときは、プレーイングアドレス表示に時間がかかることがあります。

## ❖ 記録メディア（SD, USB）（フラッシュメモリーまたはハードディスク）の読み込みに時間がかかる

- 記録メディア（SD, USB）に大量のフォルダーやファイルが保存されているときは、読み込みに時間がかかることがあります。
- 記録メディア（SD, USB）に楽曲ファイル以外のファイルが保存されているときは、読み込みに時間がかかります。楽曲ファイル以外のファイルは保存しないようにしてください。

## ❖ ライブラリーをブラウズできない

- 記録メディア（SD, USB）にライブラリー情報を保存してください。ライブラリー情報が保存されていないメディアをセットしたときは、フォルダーとトラックを階層構造でリスト表示します。

## ❖ [HISTORY] が表示されない

- 記録メディア（SD, USB）をセットしてください。[HISTORY] は、記録メディア（SD, USB）をセットしているときに使用できます。

## ❖ 何も表示されない

- オートスタンバイ機能が働いている場合は、本機を操作すると、スタンバイ状態が解除されます。オートスタンバイ機能を使用しないときは、[AUTO STANDBY] を [OFF] に設定してください（77 ページ）。

## ❖ 目盛表示されない

- 楽曲の長さが15分以上の場合は、目盛表示されません。

## ❖ PRO DJ LINK がうまく働かない

- プレーヤー番号が正しく設定されているか確認してください（[PLAYER No.] を [AUTO] または現在の設定とは異なる番号に変更してください（75 ページ））。
- LAN ケーブルを [LINK] 端子に正しく接続してください。
- スイッチングハブの電源をオンにしてください。
- スイッチングハブから不要な機器を取り外してください。

## ❖ 画面をタッチしても反応しない、反応が悪い 実際にタッチした場所と違う位置が反応する

- [UTILITY] 設定の [TOUCH DISPLAY CALIBRATION] で調整してください（74 ページ）。

---

## 液晶画面について

- 液晶画面の中に小さな黒い点や明るく光る点（輝点）が現れることがありますが、液晶特有の現象で故障ではありません。
- 寒い場所で使用する際は、本機の電源をオンにしたあと液晶画面が暗いことがあります。時間がたつと正常な明るさに戻ります。
- 液晶画面に直射日光が当たって画面表示が見えにくいときは、直射日光をさえぎってください。

---

## クリーニングについて

液晶画面が汚れたときは、乾いた柔らかい布で拭いてください。

- 有機溶剤・酸・アルカリ類は使用しないでください。

---

## タッチディスプレイについて

- 操作は指で行い、無理な力をかけないでください。
- 指以外の物、特にボールペン、シャープペンシル、とがった爪先など、先端の硬い物や先端の鋭利なもので操作しないでください。

## 商標および登録商標について

- rekordbox™ は、AlphaTheta 株式会社の商標または登録商標です。
- PRO DJ LINK™ は、AlphaTheta 株式会社の商標または登録商標です。
- Mac は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- SD ロゴは SD-3C, LLC の商標です。



- SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。



- ASIO は Steinberg Media Technologies GmbH の商標です。
- Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の登録商標です。

その他記載されている商品名、技術名および会社名などは、各社の商標または登録商標です。

### MP3 の利用について

本製品は非営利的使用のためだけにライセンスされております。営利的目的での（収益の発生するような）、実際の放送（地上波放送・衛星放送・有線放送・あるいは他のメディアを利用した放送）、インターネットやイントラネット（企業内ネット）あるいは他のネットワークを利用した放送・ストリーミング、またその他の電子的情報を提供するシステム（音楽の有料配信など）のためにはライセンスされておられません。このような使用には個別にライセンスを取得する必要があります。詳しくは、<http://www.mp3licensing.com> をご参照ください。

---

## 著作権

rekordbox では、著作権保護の対象となる音楽コンテンツの再生や複製が制限されています。

- 音楽コンテンツに著作権保護のための暗号データなどが埋め込まれているときは、プログラムが正しく動作できないことがあります。
- 音楽コンテンツに著作権保護のための暗号データなどが埋め込まれていることを検知したときは、再生や読み込みなどの処理を中止することがあります。あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- CD などから録音される音楽は、各国の著作権法ならびに国際条約で保護されています。また、録音した者自身が、それを合法的に使用するうえでのすべての責任を負います。
- インターネットなどからダウンロードされる音楽を取り扱う際は、ダウンロードした者自身が、ダウンロードサイトとの契約に則ってそれを使用するうえでのすべての責任を負います。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

© 2020 AlphaTheta 株式会社 禁無断転載  
<DRJ1080-A>